

広島城北高等学校同窓会報

Shirayama

しろやま・2015.9.4.No.37

発行人 奥 田 耕 一

編集人 木 村 康 作

発 行 広島城北高等学校同窓会 広島市東区戸坂城山町1-3



2015(平成27)年度 第41回 定時総会・懇親会 案内

日 時：10月17日(土) 総会 18:30～ 懇親会 19:00～

場 所：リーガロイヤルホテル広島

会 費：一般 7,000円 47～50回生 3,000円

お問い合わせ：同窓会事務局 電話 082-229-0111

表紙の写真

新しく建てられる「講堂・武道場棟（仮称）」の完成予想図
2016年3月完成予定

ご挨拶

会長 奥田 耕一



同窓生の皆さん、こんにちは。広島城北高等学校の同窓会も歴史を積み重ねることによって益々重みを増しております。同窓生数も今年とうとう15,000名を超え大所帯となりました。最近同窓の方々の活躍を新聞やテレビ等のメディアでよく目にするようになって参りましたが、その分野の多様性に改めて驚かされるこの頃です。非常に専門性の高い分野のこともありますし、

経済活動であったり、ボランティアの活動であったりと幅広い分野において活躍されていることが良くわかります。他校のことはよくわかりませんが、職業のすそ野が広いことが我校の同窓生の特徴であるように思います。今年の事業もすでに5月に行いました10周年になるチャリティゴルフ大会を成功裏に終えています。今回の会報誌しろやまの発刊を終えますと学園文化祭への参加を企画中です。その後、総会、大懇親会の開催ということになりますが、最近の役員会におきましては積極的に

役員の参加と議論が行われておりまして、会長である私が鋭いご指摘にたじたじとなる場面が多く真剣な議論が交わされております。今年は例年と同じ行事に加え、重要な事業として今年から来年にかけて会員名簿の発刊についても動き始めます。近年同窓会名簿を使った詐欺事件が散発しておりますが、個人情報保護について慎重に行っていく必要があります。

そこで、昨年同窓会員の名簿の管理を外注先から学園内の事務局に移管いたしました。その上で管理しているパソコンをネットワークから切り離して情報漏えいがないように最大限の注意を払っております。また、同窓会名簿を作成するときには一つ一つナンバリングを施し悪用されないようにする予定です。このような作業を行ったうえで来年に向けて名簿発刊の準備を行っております。これからもホームページやフェイスブック等で情報発信していきますので皆様におかれましてはこれまで以上積極的に同窓会活動にご参加されますようお願い申し上げます。



きものコミュニケーション

呉服・宝飾・振袖レンタル



株式会社みやび

本社/広島市西区南観音3-13-11
TEL(082)233-5255

代表取締役社長 中野富博 (6回生)
統括副本部長 中野正士 (35回生)

株式会社 河崎組

広島市東区牛田新町2丁目4番19号 TEL.082-228-2288(代表)

代表取締役社長 奥田 耕一 (8回生)

HIROSHIMA PRIDE



創業昭和12年

株式会社 広島朝日広告社

専務取締役 佐伯 祐司 (12回生)

本社/広島市中区八丁堀11-28

TEL(082)228-0131 FAX(082)221-1718

福山支社/福山市霞町1丁目1-24(住友生命福山ビル5F)

TEL(084)932-0191 FAX(084)932-0561

ファミリー城北からチーム城北へ

校長 岩本 光彦



『「英才教育」と「人間教育」という教育方針がとても新鮮で、教育の原点を見た思いでした。県立学校での36年間の勤務が終わり、再スタートとして城北で素晴らしい中学生、高校生そして先生方と大きな目標に向かって前に進めることに、心から喜びを感じております。』

これは4年前に副校長として辞令をいただいたときの私のご挨拶の一節です。こうして書いたとおりまさに少しずつ高い丘に登りながら、新しい景色をみる思いでこの4年間で過ごさせていただきました。素直な中学生、向学心溢れる高校生、ご理解ある保護者、家族のようなふれ合いの中にも礼儀を重んじる先生方という環境の中で、冒頭のタイトルにあげた「ファミリー城北」を感じたものでした。

今年度から新たに校長に就任することとなりました。これまでの3年間は福原前校長を支え、教職員とともに、ときには同じ目線で仕事をしながら汗をかくということを主な職務として動いてまいりました。校長として中学生、高校生の6年間でまさに「城北に来て良かった」「城北に行かせて良かった」と、心から思ってもらえる教育経営に邁進することが、さらに現実感を増すこととなった今、城北オリジナルとして、城北だから

できることを大切に、どの生徒も自分の持てる力を最大限に引き上げることができる教育環境を創造してまいりたいと決意を新たにしております。

「21世紀型の教育変革」ということばのもと、高大接続のありようが大きく変わろうとしています。グローバル化、イノベーション、協働力、課題発見力など、さまざまなテクニカルタームが飛び交っていますが、生徒が自分の言葉で自分を語り、日本や世界の動向にも着目し、自らの意思で学びの共同体へと育っていくことが、まさに21世紀をリードすべき人材として求められているのだと理解しています。そうした意味で学習環境、授業の改善、教師自らの変革が不可欠ということも事実であります。まさにファミリーからチームへと教職員が変革を図り、組織的に動ける教育集団となることが喫緊の課題と受け止めております。

「チーム城北」として子どもたちの持つ夢多き可能性を、どこまでも引き上げていくことを心に留めて、教職員一丸となって教育活動を推進してまいります。今後とも城北に対しまして、変わらぬご支援とご理解をお願いして、就任のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

理事長 中本 弘



同窓生の皆様には、平素より母校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

また、同窓生の方々の各界各層におけるご活躍ぶりを耳にするにつけ、学園の歴史の重みと自らの責務の重さを感じているところです。

ご承知のとおり、少子化の波は止まるところを知らず、教育現場を直撃しております。本年度の中学校入学人数は183名に止まり、5クラス体制を敷いて以来、初めて190人を割り込む非常に厳しい結果となりました。

これを受けて理事会は、次年度以降、安定した生徒数を確保するため、その対策について鋭意検討しているところです。同窓生の皆様におかれましては、母校の特色ある教育活動等について友人、知人様にお伝えいただき、1人でも多くの児童・生徒さんが本校を受験されるようお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

げます。

さて、昨年の会報誌でもご報告申し上げましたが、同窓生の皆様が剣道の授業等で慣れ親しまれた講堂を建て替える事業に着手しました。

5月に解体工事を終え、地盤改良工事、基礎工事を経て、いよいよ今月、躯体工事に入ります。

改築する講堂は、「講堂・武道場棟（仮称）」として、3階建の建物に生まれ変わることであります。

この事業には多額の資金を要しますので、積立金を取り崩すとともに自助努力に努めながら、借入金のほか皆様からの寄付金をよりどころに資金を捻出してまいる計画です。同窓生の皆様には、学園の新たな礎となる本事業に格別のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

末尾になりましたが、広島城北高等学校同窓会の今後益々のご発展と同窓生の皆様のご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

パナソニック・ダイキン
家庭用ルームエアコンから大型ビル空調まで
お気軽にご相談ください

ジェーシーエンジニアリング株式会社

代表取締役 大 沢 繁 治 (2回生)
広島市東区戸坂千足2丁目3-10
TEL : 082-516-1166 FAX : 082-516-1188



弁護士法人
広島みらい法律事務所

所長 弁護士 二 國 則 昭 (2回生)

弁護士 見之越 常 治 (34回生)

弁護士 丸 亀 日出和 (39回生)

【本 所】広島市中区八丁堀2番31号鴻池ビル9階 TEL 082-511-7772
【尾道支所】尾道市東御所町4-16尾道駅前ビル2階 TEL 0848-21-0045
【大竹支所】大竹市新町1丁目8-37アーバンタワー大竹1階 TEL 0827-54-1222

URL <http://www.hiroshima-mirai.com/>

「平成26年 同窓会総会ならびに懇親会の報告」

(貴名 毅 28回生)

平成26年10月18日(土)にリーガロイヤルホテル広島において広島城北高等学校同窓会総会ならびに懇親会が盛大に開催されました。

懇親会は、「EVERYBODY SHAKE HANDS ～城北生よ、つながろう～」をテーマに、今までにない構成で行いました。一つ目は広島のローカルアイドルの方々に出演していただいたこと、次に城北生の繋がりをハンドアートにて表現させていただきました。もちろん、恒例の大抽選会も行い、大いに盛り上がり楽しいひと時だったと思います。

私たち28回生は、2年前より同級生が経営する「ななしや」へ少しずつ集まるようになりました。いざ行うことになる、22年振りに合う仲間もあり、懐かしい話が中心となりなかなか前に進まず、気が付くと7月を回っていました。そんな中、同級生の中に広告代理店、飲食店等多業種が集まっているのではないですか!! 個々の得意分野を生かし、気が付くと企画が出来ていました。(皆様お疲れ様でした。) もちろん、諸先輩方の助けがあったことではありますけど。

先輩から40歳での最初で最後の文化祭のようなものだ、と言われ仕事の合間で同級生と打合せをしていきましたが、もっと早く同級生と集まることが出来れば、もっともっと楽しい時間が出来たのではないかと思います。今年は29回生の方へとバトンタッチしましたが、同窓会は続いていきますので、早く同級生と集まる機会を作られることをお勧めいたします。

最後に、今回の同窓会には300名を超える方々に参加をしていただいたことと、大抽選会での景品を協賛していただいたことを、28回生を代表して感謝の言葉を送らせていただきます。

お力添えいただいた皆様
に心から感謝申し上げます。
有難うございました。



第41回同窓会総会・懇親会が、10月17日(土)にリーガロイヤルホテル広島にて開催されます。

今年は「JO (HOKU) in US」をテーマに掲げております。皆様の城北への想い (JOHOKU in US) を胸にご参加 (Join US) いただければと思います。

皆様にお楽しみいただけるよう、幹事回生である29回生一同準備を進めております。ご多用中のところとは思いますが、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

29回生一同

① 2013 (平成25) 年度 事業報告

会員総数 14,908名 (49回生 (=198名) を含む)
第39回総会 1回 日時 平成25年10月12日(土) 18時30分から
場所 ホテルグランヴィア広島
出席者 300名
議題 平成24年度事業報告・決算報告
平成25年度事業計画(案)・予算(案)
懇親会 1回 日時 平成25年10月12日(土) 19時00分から
場所 ホテルグランヴィア広島
出席者 308名
担当 27回生 (定野ほか)
役員会 10回 場所 RCC文化センター (正副会長会議 1回を含む)
その他 ①会報誌Shiroyama35号発行 8月下旬
②広島城北中・高等学校文化祭への参加
③広島城北高等学校同窓会奨学金 6名
④第8回広島城北高等学校同窓会奨学金チャリティーゴルフ大会
5月12日(日)リージャスクレストゴルフクラブ
⑤同窓会名簿の移管作業

④ 2014 (平成26) 年度 事業計画 (案)

会員総数 15,116名 (50回生 (=209名予定) を含む)
第40回総会 1回 日時 平成26年10月18日(土) 18時30分から
場所 リーガロイヤルホテル広島
出席者 300名
議題 平成25年度事業報告・決算報告
平成26年度事業計画(案)・予算(案)
役員改選(案)
懇親会 1回 日時 平成26年10月18日(土) 19時00分から
場所 リーガロイヤルホテル広島
担当 28回生 (貴名・森川ほか)
役員会 11回 場所 RCC文化センター (正副会長会議 1回を含む)
その他 ①会報誌Shiroyama36号発行 8月下旬
②広島城北中・高等学校文化祭への参加
③広島城北高等学校同窓会奨学金 6名
④第9回広島城北高等学校同窓会奨学金チャリティーゴルフ大会
5月11日(日)リージャスクレストゴルフクラブ
⑤同窓会名簿管理の移管

② 2013 (平成) 年度 決算書

一般会計		(単位:円)	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	3,320,710	特別事業基金費	1,000,000
新入会費	1,980,000	総会費	50,000
懇親会収入	2,306,000	懇親会費	1,571,085
広告収入	620,000	会報誌費	889,245
寄付金	788,960	奨学金	720,000
チャリティゴルフ募金	457,000	役員会費	173,664
名簿収入(売上)	5,000	記念品費(新)	84,525
受取利息	731	記念品費(卒)	140,000
雑収入	0	クラブ活動援助金	110,000
		通信費	1,215,416
		同期会補助費	20,000
		事務局員人件費	200,000
		慶弔費	59,950
		同窓会HP費	63,000
		雑費	201,395
合計	9,478,401	次年度繰越	2,980,121
		合計	9,478,401

(2013 (平成25) 年4月1日より2014 (平成26) 年3月31日)

特別事業基金		(単位:円)	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	2,829,195	寄付金	0
特別事業基金費	1,000,000	次年度繰越	3,829,195
合計	3,829,195	合計	3,829,195

(2013 (平成25) 年4月1日より2014 (平成26) 年3月31日)

⑤ 2014 (平成26) 年度 予算書 (案)

一般会計		(単位:円)	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	2,980,121	特別事業基金費	1,000,000
新入会費	2,090,000	総会費	50,000
懇親会収入	1,750,000	懇親会費	1,450,000
広告収入	500,000	会報誌費	850,000
寄付金	700,000	奨学金	720,000
チャリティゴルフ募金	400,000	役員会費	275,000
名簿収入(売上)	10,000	記念品費(新)	92,050
受取利息	1,000	記念品費(卒)	146,300
雑収入	10,000	クラブ活動援助金	110,000
		通信費	1,300,000
		同期会補助費	30,000
		事務局員人件費	200,000
		慶弔費	50,000
		同窓会HP費	50,000
		名簿データ管理費※	300,000
		雑費	20,000
合計	8,441,121	予備費	1,797,771
		合計	8,441,121

(2014 (平成26) 年4月1日より2015 (平成27) 年3月31日)

特別事業基金		(単位:円)	
収入の部	支出の部	収入の部	支出の部
項目	金額	項目	金額
前年度繰越	3,829,195	寄付金	0
特別事業基金費	1,000,000	次年度繰越	4,829,295
受取利息	100		
合計	4,829,295	合計	4,829,295

(2014 (平成26) 年4月1日より2015 (平成27) 年3月31日)

③ 決算の監査報告

会計より提出された2013 (平成25) 年度収支決算報告について監査した結果その内容は適正なものと認めます。

2014 (平成26) 年4月1日 広島城北高等学校同窓会 (会計 松井 健一)
会計監査 岡田 英明 ㊞ (7回生)
会計監査 小崎 正雄 ㊞ (9回生)

第10回広島城北高等学校同窓会 奨学金チャリティーゴルフコンペを開催して

(運営委員長 金谷 雄生 9回生)

晴天に恵まれ、多くの同窓生、同窓会役員、ゴルフ場の皆様のご協力を賜り、第10回チャリティーゴルフコンペを開催することができました。

第1回の時も運営委員長として、待ち時間短縮のため、初めて6ホールからのショットガンスタートで開催し、上手くいくかどうか緊張とドキドキの連続でした。

それから10年、同窓会ホームページを利用した開催案内、FAXやメールを利用した案内、各学年ゴルフ代表の協力があり、運営も開催案内もスムーズに行えるようになりました。(私のすることはなくなり、こうして原稿を書くことぐらいです。)ひとえに、皆様のご協力の賜物と思っております。

参加人数、チャリティー金額は第1回?組17万円、2回?組21万円、3回53組194名、38万円、4回50組174名、35万円、5回45組155名、34万円、6回46組163名、28万円、7回50組181名、43万円、8回56組195名、45万円、9回56組183名、40万円、10回51組172名、38万円でした。今回は、当日キャンセルが20名もありました。

来年も5月15日(日)に開催します。目標は、50組200名50万円です。皆様のご協力をよろしくお願いします。

また、この場をお借りして、チャリティーにご協力くださった皆様、リージャスクレストゴルフクラブの皆様に感謝するとともに、厚く御礼申し上げます。



第10回広島城北高等学校 同窓会奨学金チャリティーゴルフ大会 成績表

順位	氏 名	回生	OUT	IN	Gross	Hdcp	NET
1	山 崎 勝 彦	23	41	36	77	7.2	69.8
2	岡 山 英 二	24	53	46	99	28.8	70.2
3	高 松 三 方	12	42	41	83	12.0	71.0
4	宮 川 敏 昭	5	42	45	87	15.6	71.4
5	高 橋 宏 明	11	47	46	93	21.6	71.4
6	矢 野 俊 一	10	39	40	79	7.2	71.8
7	亀 井 弘 龍	28	40	45	85	13.2	71.8
8	古 土 正 文	11	42	36	78	6.0	72.0
9	後 藤 茂 行	19	41	37	78	6.0	72.0
10	高 見 仁	29	51	45	96	24.0	72.0

広島城北高等学校同窓会

第11回 奨学金チャリティーゴルフ大会

■日 時 2016年 5月15日(日)

■場 所 リージャスクレストゴルフクラブ グランドコース
(安芸高田市高宮町房後816)

皆様お誘いあわせの上ご参加ください

詳細は同窓会事務局までお問い合わせください

広島城北高等学校 同窓会事務局

E-mail dousoukai@hiroshimajohoku.ed.jp

TEL番号:(082)229-0111 FAX番号:(082)229-0112



〒739-1804 広島県安芸高田市高宮町房後816
矢野 俊一 (10回生) TEL.0826-57-1881

予告

日本列島が活躍の舞台です!

管工機材・住設機器総合商社
プレハブ管加工・空調設備工事設計施工

山陽工業株式会社

代表取締役 高橋 宏明 (11回生)

広島県尾道市高須町904番地
http://www.sanyo-gr.co.jp

政府登録国際観光ホテル

K 尾道国際ホテル

尾道市新浜1-13-6
TEL0848-25-5931(代)

JTB 協定

R 尾道ロイヤルホテル

尾道市土堂2-9-27
TEL0848-23-2111(代)

日観連・JR協定

D 尾道第一ホテル

尾道市西御所町4-7
TEL0848-23-4567(代)

http://www.kokusai-hotel.com

広島城北医会並びに広島城北歯科医会 総会・合同懇親会

平成26年11月8日(土)午後7時より「広島アンデルセン」にて広島城北医会及び広島城北歯科医会の合同懇親会が行われた。懇親会に先立ち、午後6時より「トラブルへの対処法—身近な問題を中心に—」と題して、弁護士丸亀日出和広島みらい法律事務所大竹支所 支所長による講演が行われた。講演後、医会、歯科医会それぞれの総会が行われた。

合同懇親会には、来賓として中本弘理事長、福原紘治郎校長、奥田耕一同窓会会長の3名の方に来ていただき山崎和広歯科医会理事の司会のもと盛大にとり行われた。

来賓入場を拍手で迎え懇親会がはじまり、まず長井敏弘広島城北医会会長と山村剛広島城北歯科医会会長の挨拶があり、日本の医療サービスの質の高さや、インターネットにおける医療機関情報の問題点についての話題や、豪雨や噴火といった災害やエボラ出血熱の流行等、一年を振り返る話題があった。続いて中本弘理事長、福原紘治郎校長、奥田耕一同窓会会長から来賓挨拶があり、職域や地域単位での同窓会の活性化や、同窓会による異業種交流のメリット、学園の話題では、耐震化工事の状況や、英才教育と人間教育を両立させた城北ブランドの確立をめざすこと等のお話があった。

菅田辰海歯科医会理事の乾杯の発声があり歓談に移行した。皆お酒も入り、同期の友人だけでなく医療分野で活躍する先輩、後輩との楽しい会話が弾み、終始和やかな雰囲気の中進行し、全員で校歌斉唱をして田中宏卓医会副会長の閉会の辞を以って閉会となった。

広島城北歯科医会 加藤 正昭(27回生)



城北医会・歯科医会合同講演会、総会、合同懇親会

日時：平成27年11月7日(土) 18:00～

場所：広島アンデルセン

- 1) 合同学術講演会(18:00～19:00)
演者：池谷公二郎氏(元プロ野球選手)
演題：「私の野球人生」
- 2) 広島城北医会総会、歯科医会総会(19:00～19:15)
- 3) 広島城北医会・歯科医会合同懇親会(19:15～)

内科・消化器科・呼吸器科

金谷 医院

院長 金谷 雄生(9回生)

〒732-0029 広島市東区福田1丁目724-1

TEL 082-899-8000 FAX 082-899-7011

広島城北医会より

広島城北医会開業医会員

【広島市内】

中区	瀬分 裕	1期	医療法人社団瀬分内科医院
	國木 弘道	2期	おおうち総合健診所にき内科
	小田 一成	10期	小田耳鼻咽喉科
	津田 雅敏	12期	津田内科小児科医院
	津田 哲也	13期	津田耳鼻咽喉科医院
	貞岡 達也	14期	貞岡耳鼻咽喉科クリニック
	伊藤 欣朗	23期	伊藤内科医院
	河面 智之	23期	河面内科
	金林 秀則	25期	金林耳鼻咽喉科
	日域 大輔	25期	おおうち病院

東区	金谷 雄生	9期	金谷医院
	浜村 宣宏	15期	浜村耳鼻咽喉科
	上田 直之	21期	上田耳鼻咽喉科
	小澤 敦	21期	小沢医院
	山村 基成	22期	山村眼科
	水入 寛純	25期	水入クリニック
	松岡 龍雄	26期	広島第一病院

南区	竹内 仁志	4期	竹内クリニック(外・胃・内)
	長井 敏弘	6期	みなみストレス内科クリニック
	生塩 元章	8期	生塩眼科
	川堀 勝史	8期	三溪会 川堀病院
	竹岡 秀生	9期	東雲クリニック
	和田 秀毅	10期	和田耳鼻咽喉科
	太田 行紀	17期	耳鼻咽喉科おおたクリニック
	川崎 雅也	24期	川崎産婦人科

西区	藤浪 一宏	5期	藤浪医院
	宮脇 修二	5期	宮脇耳鼻咽喉科医院
	天野 幹三	9期	広島クリニック
	川瀬 清	12期	瀬内科・循環器科
	平岩健太郎	13期	医療法人ひばり 平岩内科
	井上 寛己	21期	井上内科胃腸科
	信原 宏礼	21期	くすの木クリニック
	佐藤 悟朗	23期	草津病院

安佐南区	富士田 豊	3期	富士田循環器内科
	大中 稔文	11期	大中内科医院
	國本 優	15期	耳鼻咽喉科くにもと医院
	加藤 寿陽	16期	医療法人社団マキツボ整形外科クリニック
	原田 昌彦	17期	医療法人社団三矢会原田医院
	水入 康弘	22期	水入皮膚科クリニック
	田代 亨	22期	田代耳鼻咽喉科医院
	前田 元朗	23期	前田皮膚科医院
	辰上 雅名	27期	辰上内科医院

安佐北区	中西 重清	3期	中西内科
	今田 岳男	16期	医療法人社団飛騨会高陽整形外科クリニック
	西山 賢治	25期	西山整形外科胃腸科
	井口 雅之	28期	医療法人仁医会 井口医院

佐伯区	林 和成	2期	林クリニック
	小田 薫	10期	小田医院
	松田 泰	24期	医療法人社団初仁会松田病院
	今井 崇勝	25期	今井耳鼻咽喉科医院

安芸区	沖宗 正明	5期	おきむね医院
	畑川祐一郎	20期	畑川小児科医院
	根石 泰徳	26期	医療法人社団泰山会根石医院

【広島市外】

安芸郡	河瀬 徹	3期	瀬戸ハイム内科
	平昭 浩司	7期	南海田病院
	小坂 大策	8期	小坂内科医院
	藤東 淳也	22期	産科・婦人科 藤東クリニック
	梶梅 輝之	22期	向洋こどもクリニック

豊田郡	釈舎 龍三	12期	医療法人妙好会ときや内科
	田村 淳	21期	(医社)田村医院

廿日市市	高野 明	2期	たかの耳鼻咽喉科医院
	清光 六郎	3期	せいこう胃腸科外科
	鼻岡 新治	27期	鼻岡内科医院

東広島市	笠田 和之	15期	のだ医院
	山本 滋	17期	山本内科医院
	武島 裕爾	18期	アンカの園 武島医院

呉市	黒沢 逸郎	8期	黒沢波多見診療所
	伊藤 克浩	14期	医療法人社団伊藤医院
	菅田 宗樹	23期	医療法人社団たつき会菅田医院

安芸高田市	増田 幹雄	1期	医療法人社団 増田内科小児科医院
	中村 真己	2期	中村医院
	香川 佳博	3期	佐々木クリニック
	佐々木龍司	9期	佐々木医院

11期	浅野 稔	12期	浅野内科医院
-----	------	-----	--------

庄原市	国原玄一郎	3期	国原医院
	林 充	3期	林医院
	小山 晋一	22期	小山医院
	戸谷 誠二	24期	聖仁会戸谷医院

三次市	小川 徹郎	2期	医療法人輝眸会小川眼科
	野村 俊也	6期	医療法人野村内科医院
	岡崎 哲和	15期	医療法人社団岡崎医院
	藤谷 薫	19期	藤谷クリニック
	箕岡 康明	23期	箕岡内科医院
	松尾洋一郎	24期	松尾整形外科リハビリクリニック

15期	砂堀 亨	6期	医療法人社団砂堀医院
-----	------	----	------------

16期	藤井 温	12期	医療法人社団藤井医院
-----	------	-----	------------

尾道市	高亀 良治	5期	医療法人社団樹良会高亀医院
	宮野 良隆	6期	(医)みやの耳鼻咽喉科
	西 俊雄	8期	(医)西医院

17期	市川 勉	27期	内海町いちかわ診療所
-----	------	-----	------------

広島城北学園・城北生にエールを送ります

医学部・医科大学入学者並びに歯学部・歯科大学入学者を紹介しお祝い申し上げます

医学部進学者 湯川 大輝 (北里大) 眞田 駿祐 (近畿大)

植松 凜也 (長崎大) 井上 貴博 (愛知医大)

広島城北医会 会長：長井 敏弘 (6回生)

広島城北歯科医会 会長：山村 剛 (5回生)

大元 奨午 (山口大) 宮崎 裕規 (獨協医大)

歯学部進学者 志田原悠太 (日本歯大) 他1名

大毛 翔吾 (松本歯大)

大段慶十郎 (東京歯大)

伊藤竜太郎 (福岡歯大)

順不同・敬称略 (資料は広島城北高校より)

広島城北歯科医会より

広島城北歯科医会 会員 診療所

【広島市内】

中区	石本 勝三	10期	石本歯科医院
	今井 正人	11期	いまい歯科医院
	中村 隆一	20期	中村歯科クリニック

東区	三善 陸朗	5期	三善歯科医院
	山村 剛	5期	山村歯科医院
	津谷 敏樹	10期	津谷歯科医院
	平岡 弘光	17期	平岡歯科医院
	山崎 和広	20期	山崎歯科医院
	能美 和基	22期	能美歯科医院
	加藤 正昭	27期	かとう歯科・矯正歯科

西区	小林 謙治	3期	医療法人 朋友会せいぶ歯科医院
	山田 俊二	5期	旭橋歯科クリニック
	宮脇 博正	9期	宮脇歯科医院
	田中 亮三	12期	山田歯科医院
	角田 達彦	13期	角田歯科医院
	佐久間光俊	13期	佐久間歯科医院
	田村 秀文	17期	田村歯科医院
南区	前田 哲也	19期	マエダ歯科医院
	橋高 瑞穂	37期	

南区	小早川 靖	7期	小早川歯科医院
	土江 健也	7期	どえ歯科医院
	森永 行雄	9期	森永歯科医院
	中本 雅志	10期	中本歯科医院
	河原 利哉	14期	かわはら歯科クリニック
	楠田 雄一	19期	楠田歯科医院

安佐南区	吉光 博史	4期	吉光歯科医院
	谷口 雅昭	13期	谷口歯科医院
	井上 義久	17期	あおば歯科
	原田 美彦	19期	原田歯科医院

安佐北区	佐々木 敦	6期	佐々木歯科医院
	山崎 浩	9期	山崎歯科クリニック
	石橋 昌彦	11期	いしばし歯科医院
	宇都宮 誠	18期	宇都宮歯科クリニック

佐伯区	桂 和之	8期	桂歯科医院
	谷口 洋平	21期	谷口歯科クリニック
	大原 将史	28期	おおはら歯科クリニック

安芸区	田中 謙一	7期	田中歯科医院
	野村 俊夫	12期	野村歯科医院

【広島市外】

安芸郡	井原 良	2期	第2井原歯科医院
	三登 龍郎	7期	三登歯科医院
	高木 秀樹	11期	くるみ歯科医院

江田郡	宮崎 純男	1期	宮崎歯科クリニック
-----	-------	----	-----------

島田郡	藤田 義典	3期	藤田歯科医院
-----	-------	----	--------

廿日市市	赤木 真一	9期	あかぎ歯科医院
	金田 竜典	18期	医療法人 Dentiste-Innov ナタリーデンタルクリニック・ナタリー歯科スマイル
	中丸 茂	19期	オーブンデンタルクリニック
	栗栖 文夫	21期	栗栖歯科クリニック

東広島市	舩本 修	13期	ますもと歯科医院
	川口 健二	22期	川口歯科医院
	永井 伸郎	29期	永井歯科医院

呉市	西田 弘明	13期	ひろ歯科医院
----	-------	-----	--------

安芸高田市	桂 啓介	9期	桂歯科医院
	貞岡 道也	11期	貞岡歯科医院
	黒岩 理暢	29期	黒岩歯科医院

笠岡市	安田 一彰	3期	安田歯科医院
-----	-------	----	--------

尾道市	牧原 伸夫	7期	牧原歯科医院
-----	-------	----	--------

三次市	西村 親樹	11期	西村歯科医院
	片岡 雅英	17期	片岡歯科医院

江田島市	山崎 一義	20期	やまさき歯科医院
	森本 英樹	25期	森本歯科医院

福山市	黒瀬 清	11期	黒瀬歯科医院
-----	------	-----	--------

福山市	堤 光仁	3期	堤歯科医院
	寺地 睦久	9期	テラチ歯科
	竹丸 暁生	10期	たけまる歯科医院
	立野 義雄	10期	立野歯科医院
	立野 治雄	10期	たての歯科クリニック

奈辺町	前田 力也	25期	
-----	-------	-----	--

上記は、広島城北学園卒業生より、歯科医師で構成される広島城北歯科医会に平成27年6月末現在で加入している会員です。
広島城北学園卒業生で歯科医師であればどなたでも加入ができますので
加入ご希望の方は能美歯科医院（TEL：082-228-2881）までご連絡下さい。

AKAGI DENTAL CLINIC あかぎ歯科医院

院長 赤木 真一
(9回生)

〒738-0053 広島県廿日市市阿品台1-12-36
TEL 0829-38-1881 FAX 0829-38-1882

診療時間：AM9:30～PM1:00・PM2:00～PM6:30
(土曜日) AM9:30～PM1:00・PM2:00～PM5:30
休診日：日曜日／祝祭日／木曜日（祝祭日のある週の木曜日は診療）

いしばし歯科医院

院長
石橋 昌彦
(11回生)

広島市安佐北区深川6-8-18
TEL 082-845-0008



平岡歯科医院
HIRAOKA DENTAL OFFICE

院長 平岡 弘光
(17回生)

〒732-0052 広島市東区光町2-5-3
第11平勝ビル2階

TEL 082-263-1100 FAX 082-263-1573
ホームページ：http://hiraokadental.com/

山崎歯科医院

歯科医師 山崎 和広
(21回生)

医院 〒732-0044 広島市東区矢賀新町2-7-10
TEL (082)281-4310
FAX (082)229-1731
携帯 090-3374-1008

〒732-0065 広島市東区牛田中2丁目1番24号

能美歯科医院

能美 和基
TEL.082-228-2881
(22回生)

かとう歯科・矯正歯科

Kato Dental Clinic

加藤 正昭 (27回生)

広島市東区牛田新町3丁目7-43

診療予約受付 082-555-0180

【診療時間】

AM9:00～PM1:00

PM3:00～PM6:30

第2・4日曜は午前診療

【休診日】

木曜日、祝日

第1・3・5日曜日

http://www.hanarabi.net

同窓生だより

広島城北高等学校 第4期生同窓会について 中尾 常信（4回生）



2015年5月9日にホテル広島ガーデンパレスにおいて4年ぶりの同窓会を開催いたしました。

同窓生150名のうち住所が判明している者約100名に案内状を郵送。

出席の返信は47名。今回の郵送で新たに2名の物故者が判明しました。

物故者は合計17名。歳の経過とともに物故者が増えて行くのは致し方ないとしてもさみしいものです。

当日は前回同様に清水先生、石垣先生をお迎えして先ず物故者への黙とうからスタート。

前回も出席した人、今回初めての人。口々に「わしが誰か判るか?」「覚えとるよ～」

「髪が薄くなったの～」「病気をしたんで」等々です。

出欠の葉書に近況報告の通信欄を設けておいたので、出席者のコメント、欠席者のコメントをプリントし各テーブルに配置。皆さんは熱心に読んでおられました。

出席者は圧倒的に広島県在住の方が多かったのですが、遠くは東京都・千葉県・神奈川県から駆け付けてくれた方も…感謝です。

「2次会はホテルの厚意で格安でこの場でします」とアナウンスしたところ全員が2次会に参加。積もる話があったのですね。

当日ホテルに宿泊した人は9名。その中には広島市内在住の方も…。

徹夜で語り明かされたのかも？

前回同様広島城北高校同窓会奨学金チャリティーゴルフ大会の前日に開催したこともあってゴルフの参加者は12名でした。

次回は1年短縮して3年後にやはり同じ場所、同じ時間でチャリティーゴルフ大会の前日に開催することを約束して散会となりました。

同窓会開催に際しましてご協力頂いた太田君、同窓会事務局の方々に厚くお礼申し上げます。

広島城北高校8回生 還暦の集い 田川 耕治（8回生）



2015年2月14日（バレンタインデー）

本来であれば一年前に行うべき還暦の集いですが、「わしゃまだ59じゃけ～」と言われる方々がいるのでほぼみなさんが60歳になられた今年にホテルセンチュリー21において、関東から九州までの各地から60名の参加をえて盛大に挙行いたしました。

開場の際の音楽は「吉田拓郎」さんの「今日までそして明日から」

一部歌詞を…「私は今日まで生きてきました、中略、そして今私は思っています～あしたからもこうして生きていこうと♪」と思い出に浸りながら入場…と進行表には書いておりましたが、ワイワイ、がやがや！ 卒業以来の再会が多くあちこちで「どしとったんや～」「今なにしよるんや～」の会話でほぼ曲は聴こえていなかったようです（笑）

まずは物故者の黙祷…残念ながら60歳の壁を越えられなかった仲間たちの冥福を祈って。個人的にも親しかった仲間が先に逝っておりました。これはなかなか辛い時間でした。

来賓の田辺元校長の挨拶、同期の奥田同窓会長の挨拶。村川先生は他の予定をキャンセルしてご参加いただきました。「8回生の集まりには何をしても行かないけんじゃろ～」

当時の恩師の皆様には相当な迷惑をおかけしていたようです。この場を借りて感謝とお詫びいたします。同窓で母校の先生に最初になられた武田元教頭にも特別参加していただきました。ありがとうございます。

ここでそれぞれの個人のスピーチと進行表には書いておるのですが…もう当時の教室状態であつちでワイワイ、こっちでがやがや（笑）ぐちゃぐちゃです（笑）

それでも少しずつ近況を、みんな頑張っておりました。立派

今年の同窓会総会・懇親会の担当回生です
みなさまのご参加をお待ちしています！

広島城北高等学校29回生有志一同

になっておりました。

引込み思案だった人間も素晴らしいスピーチで湧かせてくれました。

健男児魂ここにありです！

最後は立教大学応援団に所属していた那須君の本物のエール。相当飲んでいたはずですが血管が切れる寸前まで8回生に、そして城北高校にエールを送ってくれました。彼のエールのもと全員で校歌。みんなちからの限り歌ったと思います。

3時間があっという間でした。

この後の二次会に42名参加。話しても、話しても尽きることもない素敵なバレンタインデーを男ばかりで過ごした一日でした。

関係者の皆様に 感謝！

p s : 今年の総会・懇親会に参集致しましょう。二次会は同期会です。



第9回生還暦の記

田中 逸夫（9回生）



つい先日、高校を卒業したものと思っておりましたが、時の経過は誤りなく月日を刻み私共第9回生も、来年4月1日誕生日の土屋君を最後尾として順次還暦を迎えていきますので、同窓会副会長金谷君の呼びかけで節目の同期会と記念コンペを開催いたしました。

7月18日午後7時15分、広島アンデルセンスカンジナビアホールに四十数名の懐かしい顔が続々と集まってきました。清水先生、室先生に御出席いただき（残念ながら檜山先生は腰痛で御欠席）卒業以来42年ぶりに会う同期生もあり、卒業後の来し方や近況など話は尽きませんでした。還暦記念ということで、全員に呼びかけた同期会は清水先生ご退職の時に催して以来のこと、今回は遠く関東在住の北岡・栗本・沖・下山・住本の諸君も出席、瞬く間に一次会は終了しました。二次会は同期の小松君の「バーコマツ」に処を移し、夜も更けるまで歓談が絶えませんでした。

翌19日は影居君の幹事で、参加者15名の日頃の行いが良かったのか霧雨まじりというこの時期としては最高のコンディションの鷹の巣カントリーで還暦記念コンペを開催しました。昨日の同期会を仕事のオールスター観戦で「サボった」岡田君も参加、約1名が開催日を1日勘違いし欠席というハプニングはありましたが、珍プレー！ 好プレー？ の楽しいゴルフとなりました。結果は、ダブルペリアで優勝は実力発揮の幹事影居君、2位林君、3位金谷君、4位土屋君、5位岡田君となりました。ベスグロは谷口君86、筆者田中はブービーでした。

最後に第9回生の皆様に連絡事項です。第9回生有志で、毎年7月にカープ観戦（岡田君にいろいろな席の予約をとって貰ってます）、11月OR12月に忘年会を開催しております。今年度は、還暦同期会開催によりカープ観戦は行いませんでしたが、忘年会は開催予定です。開催のご案内を致しますので、ご希望の方は080-2935-8385田中逸夫まで連絡願います。



sunahara

総合建設業 株式会社 砂 原 組

代表取締役 中川 博 司

本 社 〒730-0047 広島市中区平野町1番16号

TEL (082) 243-7421 FAX (082) 243-7420

営 業 所 東広島/安芸高田/三次/岩国

ホームページ <http://www.sunahara.co.jp>

中川 博司（9回生）

柏木 尉志（15回生）

木村 健一（18回生）

三浦 均（20回生）

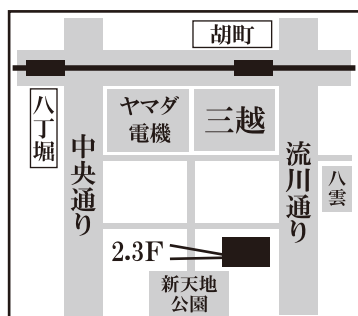
かき船 **かなわ**

住 所 〒730-0051

広島市中区大手町地先

電話番号／082-241-7416 FAX番号／082-241-3493

HPアドレス／<http://www.kanawa.co.jp> 三保 二郎（9回生）



2時間飲み放題付きコース
¥5000（応相談）

鉄
KUROGANE
Hiroshima Teppan Grill Dining

鉄 kunogane 2F 082-246-5828

合田産業株式会社 取締役管理部長 田中逸夫（9回生）

月 寅
Tsuki Tora
Shintoshu, Sairo Dining

月寅流川本店 3F 082-246-7789

32年ぶりの大再会（18回生同窓会） 藤原 寛（18回生）



1983年（昭和58年）卒業の我々18期生は、今年50歳と言う節目の年を迎え、2月22日リーガロイヤルホテル広島に於いて卒業生47名と、当時お世話になった山田忠義先生（F組担任/政治経済）清水悦四郎先生（日本史）飯野知恵子先生（A組副担任/現代国語）伊勢崎一郎先生（英語）田原浩行先生（D、E、F組副担任/化学）を来賓にお迎えして「第18回生同窓会」を開催することができました。

当日の準備を進めてきた幹事有志を代表して、御協力いただいた同窓会事務局、諸先輩の方々、そして当日ご出席いただいた先生方、参集してくれた同期生の仲間にも厚く御礼申し上げます。

開演に先立ち、幹事会を代表してF組藤原寛君より開催に至る経緯、並びにD組担任故難波和樹先生の事、母校の現況等の報告があり、続いて清水先生のご発声による乾杯で開宴しました。32年ぶりの再会とあってみんな風貌は大きく変化しておりますが、時空を超え18歳当時の城北健男児に戻ってバカ話に花が咲きました。

歓談中、先生からお1人ずつご挨拶を頂戴し、その姿から教鞭を取られていた当時を思い浮かべ懐かしさに浸ることができました。

中盤、同窓会事務局担当幹事の和田より、事務局の現況と今後の活動予定及び同期会の会費処理等についてご報告させていただきました。

宴たけなわとなり、かなり酔いも回ってきたところで「2013広島観光親善大使の吉山紗彩さんとの2ショット付、抜き打ち近況スピーチ」のスタートです。MC吉山さんの抽選によって当選された人が登壇して3分間スピーチを行い、記念として吉山さんと2ショット撮影してもらえるとというもの、近況報告を交えながら、学園生活の思い出や暴露話を発表しました。紙面ではご紹介できない話ばかりで、笑いが尽きることはありませんでしたが、各方面での同期生の活躍を垣間見ることもできました。

8回生の先輩から拝借した吹奏楽部の奏でるメロディに合わせて校歌斉唱。32年ぶりの校歌、みんな何を思いながら歌ったのでしょうか。心に染みていたのですね。

最後に次同期会（定例として毎年2月の第3土曜日）の世話人紹介と次期幹事代表による、一本締めで無事お開きとなりました。

実は、幹事会が一番心配していたのは2次会の参加人数…結果、当初の参加予定を大きく上回るほぼ全員が33階で飲み直すことになりました。1、2次会が終了しても下がることのないテンションのまま健男児達は夜の流川に消えて行きました。

また来年も悪友たちとの笑顔の再会を心待ちにしております。

（しかし、みんなよー飲むわ！（笑））



第19回生 同期会 開催しました 二宮 忠（19回生）



2015年1月31日19時よりホテルグランヴィア広島にて同期会を開催しました。目的は、50歳の節目の年に旧交を深めること、恩師への近況報告をすることです。当日は、清水先生をはじめ、武田先生、山本先生、宮川先生、原田先生、斎藤先生、加藤先生、飯野先生、藤岡先生にご参加いただき、元気なお姿に大いに盛り上がりました。同期は約50名の参加、9.11テロの犠牲となった伊東和重くんのお父様にも参加いただき、挨拶では会に参加できたことを和重も喜んでおっしゃっていただきました。お互い歳を重ね、白髪になり皺も増え体型も変わりましたが、当時の面影があり時間が経つにつれて高校時代に戻った感じがしました。わずか2時間でしたが皆楽しい一時を過ごせました。企画してくれた幹事の皆さんに感謝、ありがとう。

建設資材を製造、販売する事により、より良い社会を構築することに貢献し、製品の品質の確保、安定供給、安全の確保を経営理念とし、地域社会、従業員及び家族の福祉に貢献しています。

中村砕石株式会社

中村 元（5回生）

本社
〒731-0202 広島県広島市安佐北区大林町50番地
TEL 082-818-4355 FAX 082-818-2024
E-mail: info@nakamuraisaijeki.jp
岩国事業所
〒741-0073 山口県岩国市杜野五瀬野371-1
TEL 0827-45-0797 FAX 0827-46-1892

<http://www.nakamuraisaijeki.com>

●株式会社 広島総合開発 本社（広島） ●株式会社 広島総合開発 周南事業所
●株式会社 広島総合開発 岩国営業所 ●株式会社 マテリアル・サービス高田宇部工場
●株式会社 マテリアル・サービス三次宇部工場 ●広島開発 株式会社 ●株式会社 木村砕石

主要営業品目

- 砕石業全般（JIS規格番号、名称及びJISの種類又は等級：JIS A 5005 コンクリート用砕石及び砕砂 砕石、砕砂）（認証区分：砕石）（認証番号：GB0608049）
- 産業廃棄物中間処理（がれき類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず）
- 建設発生土リサイクル
- 建築資材仕入販売

広島ガスプロパングループ・パナソニックショップ

リビング長神

（長神金物有限公司社）

LPガス・ガス器具・家電販売・増改築一式

長神 憲一
（6回生）

長神 一平
（34回生）

〒731-0135 広島市安佐南区長束2丁目10番5号
TEL 082-239-1658
FAX 082-239-0078

広島城北高等学校 第40期生同窓会 福本 晃士 (40回生)



2015年1月3日にメルパルク広島にて第40期生の同窓会を初めて開催しました。2005年3月の卒業から丁度10年の節目に集まりたいという声が上がっている中、私自身も2014年8月に転勤で東京から広島に復帰したこともあり、同窓生の後押しを受けて開催する運びとなりました。

東京に転勤する以前から、広島城北高等学校同窓会役員会の定期会議に参加させていただき、城北出身の諸先輩方の母校への思いや同窓生同士がつながる絆の大切さを身近に感じていました。卒業10年というタイミングに第40期生同窓会開催に向けて自分が何かできないか考えるきっかけになったと思っています。

そんな思いを昨年の夏から秋にかけて同窓生に相談したところ、応援や協力もあり1月3日開催に向けて準備を開始することになりました。しかしながら、開催を決意したのは昨年の11月末、同窓生へ案内葉書の発送は12月初旬になり、1カ月未満という募集期間の短さを不安に感じていました。そんな中、幹事メンバーや早期に参加申込をしてくれたメンバーが声をかけあってくれたこともあり、同窓会には37名集まることができました。協力してくれた同窓生の皆さん、ありがとうございました。

また、恩師の皆様からは7名の参加がありました。田辺範和先生、杉本紀夫先生、加藤晃司先生、小林淳先生、中川耕治先生、立上紀夫先生、飯野知恵子先生、お忙しい中ご参加いただきまして誠にありがとうございました。この場を借りて、同窓生一同御礼申し上げます。

同じ学び舎から卒業して10年、会社員だけでなく、漫画家、弁護士、教師、警察官、医師等、様々な分野に進んだ各々の近況や、城北時代の思い出話に花を咲かせ、会場は常に話題が絶えず盛大に盛り上がりました。私たちの在学中に新校舎も建

て替わった以降も、母校には次々と新たな風が吹き込む中、一方で10年という歳月の中でも互い友情は変わらないと実感できたひと時だったのではないのでしょうか。

今回の開催時期は未定ですが、この度の準備期間が短かったことを反省点とし、今回以上の参加者になる会を目指していければと思います。この度、同窓会名簿にある住所録をもとに案内を発送しましたので、卒業時から転居されている方は現住所のご連絡を同窓会事務局 (<http://www.hiroshimajohokudousoukai.jp/>) までお願いします。また、懐かしいメンバーで集まれる日を楽しみにしています。

剣道部創部50周年記念祝賀会 開催 上野 孝史 (5回生)



平成26年8月9日(土)午後6時半より「リーガロイヤルホテル広島」32階ダイヤモンドルームにて、剣道部創部50周年記念祝賀会を開催いたしました。当日は台風12号の接近もあり開催が危ぶまれましたが、幸い影響も少なく午前中には、創部当時の体育館兼講堂で現役剣道部員を含めて稽古会を行い、夜の祝賀会も無事開催することが出来ました。

祝賀会には、来賓として福原紘治郎校長、清水悦四郎元校長、山田忠義先生、特別会員である松尾厚弘先生をお招きし、TSSアナウンサーの国光かよこさんに司会をお願いして2回生から49回生まで総勢約60名出席の盛大な会となりました。

剣道部は、東京オリンピックが開催された1964年の8月に1回生や2回生の呼びかけにより誕生いたしました。それから半世紀、現役剣道部には中高あわせて36名が在籍し、またOB会員は、特別会員を含めて240名が、それぞれ各界で活躍しております。

祝賀会では、当時の剣道部員の写真や現役部員の稽古風景がスライド上映され、お酒も入り思い出話や剣道談義で話が弾み

医療法人

野村内科医院

医学博士

野村 俊也

(6回生)

〒728-0012 広島県三次市十日市中二丁目14番23号
TEL 0824-62-2820

Phoenix

代表取締役社長

上野 孝史 (5回生)

TAKAFUMI UENO

フェニックス工業株式会社

731-3169 広島市安佐南区伴西1丁目4-5

Phone/082-849-6556 FAX/082-849-5235 Mobile/090-2868-3999

Mail/t.ueno@energy.ocn.ne.jp URL/www.phoenix-co.net

ニュージーランド留学はおまかせ!!

正規中学・高校・大学留学、語学留学など、

NZESCニュージーランド教育サポートセンター

代表: 伊藤博秀 (7回生)

本社: クライストチャーチ

Mail: ito.nzesc@gmail.com

Mobile: 090-73752270

岡田会計事務所

税理士 岡田 英明 (7回生)

〒730-0052 広島市中区千田町2丁目2-11

電話 (082)242-0090

FAX (082)242-0091

ました。

来賓としてお招きした福原校長から、挨拶の中で現体育館兼講堂の建て替えのお話があり、専用の剣道場を備えた建物になるとの計画には、皆大いに盛り上がりました。早速、剣道部OB会で協力しようという事になり、建設のための寄付金第一号の目録贈呈が行われました。

恒例の校歌斉唱の後、清水元校長から実に感動する閉めのお言葉を頂き、剣道場開きには再会することを期し、閉会となりました。



感謝城北

木原 賢治 (23回生)



皆さん、こんにちは。23回生の木原と申します。

私は、中学校から6年間、城北学園にお世話になりました。まじめな生徒と悪い生徒のちょうど中間の生徒だったお陰(笑)で、本当に楽しい学生生活を送ることができました。私達の時は、中1の担任の先生が高3まで上がって頂いた時代で、先生方の指導が大変熱かった時代でもあります。ちなみに当時の担任は、のちに校長になられた田辺先生、理科の東條先生、英語の井上先生、国語の後藤先生など、本当にいろんな意味で色々鍛えられました。今思えば、御指導も厳しさの中に優しさがあったように思います。そんな先生方との関係だからこそ、毎年ある私達の回生の飲み会には、未だに何人かの先生方が参加されるぐらいです。

さて、現在の私ですが、家業であります仏壇店を継がせて頂いております。

皆さん、広島仏壇が、熊野の筆や宮島細工と同じように伝統的工芸品に指定されているのをご存じでしょうか？ 全国でも有名な金仏壇の産地なんですよ。七部工程と申しまして、7つの工程を7人の職人が携わり、1本の仏壇を仕上げます。伝統的な物を、伝承していくというのは、本当に難しいものでございます。私自身、今年は、広島仏壇卸商組合の組合長と広島

宗教用具協同組合の青年部の会長という2つの大役を仰せつかっております。昨今の住宅事情(仏間をつくらない、畳の部屋がない等)や宗教離れの影響で、大変厳しい業界となっておりますので、胃の痛む日々が続いているのですが、そんな私を救ってくれるのも、やはり6年間に共に過ごした仲間や諸先輩に他なりません。

お仏壇というのは、心の拠り所だと思います。仏様の前に座り、目を閉じ合掌し、日々生かされている事に感謝する。その姿は本当に美しくさえ思えます。あくせくする日常の中で、非現実なひと時を過ごしてもいいのではないのでしょうか？ 自分自身を見つめ直すことにより、日々、眼を覆うような残酷な事件もなくなるのではないかと考えます。

色々な御縁で、10数年も前から同窓会の23回生の担当幹事を私と鼻岡君でさせて頂き、2人を代表して、昨年より恐れ多いのですが、同窓会の副会長をさせて頂いております。まだまだ、若輩者で、諸先輩にご迷惑をかけている状態なのですが、一所懸命がんばりたいと思っておりますので、引き続きの御指導、御鞭撻の程宜しくお願い致します。



カープ仏壇制作しました



寺院修復、寺院仏具
仏壇・仏具製造販売、墓石卸

株式会社 **木原佛壇**

専務取締役 **木原 賢治 (23回生)**

●本 店 / 〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目5-2 TEL (082) 231-3875
FAX (082) 231-6632
●緑井支店 / 〒731-0103 広島市安佐南区緑井5丁目24-2 TEL (082) 877-6223
FAX (082) 877-6115
<http://kihara-butudan.com/>

ひかり電話のご用命は…



小川電気通信株式会社

〒733-0022 広島市西区天満町9番17号
電話 (082) 291-0001 Fax (082) 232-1313
IP電話 050-3345-3687 (OCN)

小川 光 博 (4回生) 小川 薫 (6回生)
小川 智 久 (32回生) 小川 貴 裕 (35回生)

**CD・DVD・LP・
ゲーム買取します。**

http://www.rakuten.ne.jp/gold/auc-stepreikodo/kaitori_raku.html



8 回生 田川耕治

産業を結ぶ港湾物流のスペシャリスト

木材 車輛 コンテナ その他
一般港湾運送事業 通関業



広島荷役株式会社

代表取締役 戸田 拓夫 (8 回生)

広島市南区宇品海岸2丁目23番27号

電話 (代) 254-0289
ファクシミリ 251-6388



コスメティックス・インナーウェア・レッグ

株式会社 **フランス屋**

代表取締役 **安田 洋一**
(8 回生)

本部 / 〒730-0016 広島市中区幟町 3-58
TEL (082) 228-8258 FAX (082) 221-1500

南極観測隊参加報告 植田 勲 (29回生)



私は現在茨城県つくば市にいます
国土地理院で勤務しております。卒業
以来広島を離れており、なかなか同窓
会との接点がありませんでしたが、地
元（安芸高田市）での南極講演会で同
級生が駆けつけてくれたことがきっか
けで、同窓会の活動を知ることができ
ました。さらに今期（平成27年度）は
我々29回生が総会の幹事ということで

その一役を担うことになりました。ここでは紙面をお借りし
て、南極観測について隊員目線で紹介したいと思います。

私は第55次日本南極地域観測隊（夏隊）として、平成25年11
月から翌年3月の4ヶ月間にわたって南極昭和基地周辺で活動
してきました。観測隊は、越冬隊と夏隊の計63名で、医療、通
信、調理、建築、車両、野外支援、気象、生物、オーロラ、大
気、地球物理などの専門家から構成されており、私の担当は測
地（測量・地図作成）です。それぞれがその道の唯一のプロと
して観測隊に貢献するのはもちろんのこと、他の隊員の仕事に
も協力し、隊一丸となって任務を遂行していくことが求められ
ています。まさに各球団から選抜され、ひとつのチームとして
戦う侍ジャパンのように、各隊員が日の丸を背負った日本代表
としての高い意識を持っています。

観測隊は、オーストラリアで砕氷艦「しらせ」に乗艦し、昭和
基地を目指します。途中「狂う60度」と恐れられている暴風圏を
突破し、いよいよ流水帯、定着氷帯に突入しました。ここでは、
ラミングと呼ばれる船体を前後させて砕氷する方法で少しずつ
前進します。出港後3週間で昭和基地に到着し、あわただしい
2ヶ月間の南極の夏が始まりました。夏の昭和基地の平均気温
は-1℃くらいで晴れていればTシャツで作業することもありま
す。一方で、台風の暴風域なみの強風が一日中吹き荒れること
もあり、プリザートで外に出られない日もありました。天候は極
端です。また、夏の南極は白夜なので、夜も明るく不思議な感覚
です。昭和基地の一日はラジオ体操・朝礼に始まり、作業→中
間食→作業→お昼→作業→中間食→作業→夕食・ミーティング
→（作業）と規則正しく、まるで工事現場のようです。中間食

（おやつ）があるのは、寒い中での作業のため、通常よりカロ
リー摂取量を増やすためです。昭和基地内は重機やトラックが忙
しく往来し、多数の観測施設があり、生活パターンだけでなく風
景もまさに工事現場ですが、昭和基地から一步でると南極らしい
雄大な自然が広がっています。白い大地の氷床、100m以上の落
差のある氷瀑（氷の滝）、氷山、地層丸出しの露岩、400mもの絶
壁、氷河がつくった地形…。聞こえるのは風の音と雪解け水の
流れる音のみです。とある野営地では、一匹のアデリーペンギ
ンの訪問がありました。体長は60cm程度あり、水族館等でよく見
ることのできるペンギンよりは一回り大きいです。人間を全く怖
がらないため、向こうから寄ってきます。夜にはアザラシも海か
らやってきました。まさに手付かずの自然です。また、厳しい環
境でもコケ類や藻類が生息しており、生命の力強さを感じること
ができます。ところで私の任務ですが、国際観測施設の更新、
地図更新のための空撮、氷河後退による地盤の隆起を調査する
ための測量などで、最後は超多忙でしたが、ほぼ完遂できまし
た。支援隊員の協力には感謝です。帰りは「しらせ」が座礁す
るというアクシデントもありましたが、無事帰国しました。

南極では貴重な経験ができ、気づかされることがありまし
た。まず、便利な現代生活についてで
す。南極では、水、
安全、エネルギーは
タダではないので
す。次に、厳しい環
境でこそ新しい工夫
や成長があるとい
うことです。各隊員
は限られた条件の中
で工夫して問題を解
決していきます。そ
してなりより、さま
ざまな専門家である
隊員と一緒に仕事で
きたこと、チーム
ワークで乗り切れた
ことは今後の財産に
なっていると思います。

耳鼻咽喉科
くにもと医院

アストラムライン大原駅・フレスタ隣

診療科目 耳鼻咽喉科
アレルギー科

休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

國本 優 (15回生)

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	●	●	●	※	●	●
午後3:30~6:30	●	●	●	／	●	／

※木曜完全予約+手術

TEL.082-811-8133
広島市安佐南区伴東7丁目59-28

株式会社 メディカルケアサポート

代表取締役 和田 晃 (18回生)

【診療放射線技師】

- ★ はごろも薬局（調剤薬局）
〒730-0814 広島市中区羽衣町10-11 TEL 082-504-7757
- ★ ヘルパーステーションいな穂（訪問介護）
〒731-0123 広島市安佐南区古市2-35-11 TEL 082-831-7077

価値ある製品の創造に挑戦！

— 事業内容 —

自動車用ナット、各種自動車パーツ部品、建築用特殊ナット

CSK 中国精螺株式会社

奥本松樹 (19回生) 奥本仁志 (21回生) 奥本哲之 (24回生)
奥本松隆 (46回生) 奥本雅光 (48回生) 奥本光彦 (50回生)〒739-0146 広島市八本松飯田2丁目8番4号
TEL (082) 428-1000 FAX (082) 428-4447
http://www.chugokuseira.co.jp

住宅メンテナンス製品の開発・製造

アールジェイ株式会社

代表取締役 川村 聡 (21回生)

〒732-0055
広島市東区東蟹屋町6-5
TEL 082-261-9411
FAX 082-264-0605

統一地方選挙当選者よりメッセージ

広島市議会議員（安芸区） 沖宗 正明（5回生）



4月の統一地方選で6期目の当選を果たし、初議会で副議長に選ばれました。とはいえ、全国的に急激な投票率の低下はショックでした。その一因は我々議会側にあることも事実です。二元代表制を担う立法府としての議会本来の姿に立ち返る必要を痛感しています。

広島県議会議員（南区） 中本 隆志（12回生）



本年4月の統一地方選挙において、6期目の当選をさせていただきました。

ご支援をいただきました城北同窓会の皆様や関係各位に、心より感謝申し上げます。

先行不透明な時代背景の中で、日本の国が世界有数の経済大国になるまで培ってきた色々なシステムが、今や制度疲労を起こしており、それらを中々

今の時代に適合したものに転換出来ていないのが現状です。私は現在の様に、激動する社会の変化、また通信網の発達や異常気象や自然災害等に対応する為には、もうすでに従来の様に、北海道から沖縄まで同じ規則で縛りつけるのは不可能だと思っています。今こそ、広島県は広島県に、中国地方は中国地方に合った施策が講じられる様な、まったく新しい国の規則を急いで構築して行かなければ日本の国は世界の中で取り残されてしまいます。今後共、城北学園卒業生としての誇りを胸に、これまで県議として活動してきた20年間の経験を活かし、初心を忘れることなく、熱い思いと新しく柔軟な発想で、広島県が、日本中、世界中でより輝く事が出来る様、最大限全力で頑張ります。

広島市議会議員（安佐南区） 海德 裕志（14回生）



皆さまの多大なるご支援により、広島市議会議員としての第一歩を踏み出す事になりました。私の地元は、昨年の広島豪雨土砂災害で甚大な被害を受けました。現在も深刻な問題を抱えています。復興に向けて国・県・市が一丸となり、一歩ずつと前に進んでいきます。今後も安心・安全なまちづくりを実現するために、全力で取り組み

ますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

広島市議会議員（東区） 山路 英男（24回生）



今回の統一地方選挙において、2期目の当選をさせていただきました。多くの市民の方の付託を頂き、改めて議員としての責任を感じております。今後も城北健男児としての精神を忘れず、市政発展のため、また、ライフワークとして取り組んでいます福祉施策の充実、特に障害者施策など、全力で取り組んで参ります。今後ともご支援の程、宜しく願い申し上げます。

広島市議会議員（西区） 大野 耕平（26回生）



この度、3期目の議会に送り出していただきました26回生の大野耕平です。34歳の初当選から多くの同窓生の皆様に叱咤激励頂き、また広島市の問題点をご指摘頂いてきました。その一つ一つの事柄に対し真摯に取り組んでいく事が、自分自身にとっても大きな勉強になっております。引き続きのご指導をよろしくお願いいたします。

広島市議会議員（西区） 定野 和広（27回生）



このたび広島市議会議員に初当選させていただきました。同窓の皆様のお力添えにより押し上げていただき、心から感謝申し上げます。同窓会の役員として、これまでたくさんのご縁をいただきました。健男児として、初心を忘れず何事にも全力で取り組んでまいります。これからもご指導賜りますようよろしくお願いいたします。



おかげさまで弊社は今年
創業101周年を迎えます。

大正3年創業



巢守金属工業株式会社

巢守 佳之（21回生）

www.sumori-metal.com

時代の求めるテクノロジーにすばやく対応し、
お客様に安心と信頼のおける製品をお届け致します。

大型ブロックの制作から仮組・保温・海上輸送まで一貫体制で行います

代表取締役社長 山口 茂範（21回生）



株式会社 山口製作所

本社／〒739-1293 広島県安芸高田市向原町戸島2489
TEL.0826-46-3331（代表） FAX.0826-46-3335



山根総合会計事務所
YAMANE TAX&ACCOUNTING

代表 税理士

山根 陽 介
Yosuke Yamane（34回生）

〒730-0016 広島県広島市中区鞆町10番25号 山根会計ビル

TEL:082-225-5755（代） FAX:082-225-5750 MOBILE:090-4701-5829

MAIL:y.yamane@yamane-tax.jp URL:http://www.yamane-tax.jp

学園だより

学園人事異動

今年3月末を以て退職された先生は、以下の方々です。長年、学園のためにご尽力くださりありがとうございました。退職された先生方の今後の益々のご多幸を心よりご祈念申し上げます。

教諭	福原紘治郎先生	校長先生	勤続7年
教諭	加藤 晃司先生	社会科	勤続39年
教諭	実藤 大先生	社会科	勤続2年
教諭	奥濱 信二先生	数学科	勤続2年
教諭	鈴木 吾郎先生	英語科	勤続1年

退任者あいさつ

感謝

福原紘治郎



最初に、在任中、温かいご支援をいただいた同窓生の方々に心からお礼申し上げます。

私は、昭和41年広島大学卒業後、広島商船高校、広島市工業高校、基町高校で16年間教鞭をとり、その後、広島市教育センターでの16年間の行政職を終え、再び教育現場に戻り、舟入高校での教頭職1年の後、安佐北高校、舟入高校、そして、公立定年退職後は、私学の広陵高校、城北中・高校の校長として17年間、計50年の長きにわたり教育に携わらせていただきました。

半世紀にわたる教職生活の終焉を迎える今、幾多の職場で会った数多くの生徒、保護者、教職員、更には同窓生の方々は私にとっては貴重な人的財産と感謝すると同時に、最後の7年間で歴史と伝統のある城北中・高校の校長という幸運に恵まれたことは少なからずの誇りを感じています。

顧みますに、本校の教育経営にあたっては、「城北ブランド」を死守するためにも、本校独自の慣例や踏襲にこだわらず、「不易と流行」の考えのもと、これからの少子化・グローバル化の到来も視野に入れながら、本校のあるべき姿の具現化のためにいろいろな教育活動を仕組んでまいりました。更には、「建学の精神」に則り、礼儀をわきまえ、明るく挨拶が交わせる、心豊かで逞しい城北健男児の育成にも努めてまいりました。

しかし、この時点で、その成果を云々し自己評価することは時期尚早かつ不遜であり、長い城北教育の歴史の中での一通過点としての評価に委ねていただければ幸いです。

尚、今後は、同窓生の方々のご理解、ご協力をいただきながら、専務理事として、長年の経験値を生かし、学園の更なる充実・発展に微力ながらお手伝いさせていただく所存でございます。

最後になりますが、同窓生の方々のこれからのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

鯉城から城北のはざまに（生徒から教員として） 加藤 晃司（6回生）



今春、本学園を定年退職することになった私は母校で中学・高校の6年間通い、学園に戻り教員として39年間を勤めた。その間、東京での大学生生活4年間を除けば、45年間もの間、縄文遺跡が発見された城山に登りながら、入道ゆかりの地戸坂で人生の大半を過ごしたことになる。本学園は中高一貫校だが、途中、中学3年時に経営者の交代があり、自身の履歴書は鯉城中学卒業・広島城北高校卒業の6回生である。当時は今と同じ詰襟の冬服以外に、夏場は黒い制帽に日覆をつけた薄い水色の半袖シャツと灰色のスボンという制服という出で立ちであった。

生徒の頃は安芸中野駅から山陽本線と1時間に1本程度の本数の少ない芸備線を利用して通学した。主に中学時は広島駅7:02発で通い、高校時は広島駅7:59発の芸備線で通った。帰りは戸坂駅16:49発で帰宅した。その頃はまだ蒸気機関車が走っていたが、後にディーゼル車に変わったようだ。駅の近くの池には鬼の顔のような根っこを持つ珍しい「菱」という水草が生い茂っていたが、今でも池は残っている。戸坂駅からも見える昔の大時計台は鯉城時代のシンボルで、田園の広がる近隣住民にとっても便利な存在だったようだ。駅から学校までは友達同士で遊びながら登校した。道すがらの車からナンバープレート4数字を（カッコつきでもOKで）四則演算して手早く10を作る遊びをしたり、順番で英単語のシリトリ遊びをしながら通ったものである。苦し紛れに架空の単語でごまかすと相手が「ダウト（doubt）」で攻めてくる、バシた時の罰ゲームは定番の電柱までの抱持ちである。その当時は重たい革製靴も通学時にたえず左手で持つようにしていたら、身体測定時の握力は入学時には弱かった左手が、卒業前には右手より強くなっていた。朝、時計台のある坂上には初代校長故有馬政一郎先生が立って、生徒が遅刻しないように「走れえ！」と叱咤されていた。生徒は皆桜並木の坂道を回った所から姿が見えると駆け足で校舎に駆け上がったものだ。週1回は正課の剣道だ。夏は防具の汗臭さを我慢し、冬は底冷えの講堂の床板が素足で凍みたり、コテを撃たれ痺れた手で後の授業ノートを取ったのも懐かしい。講堂後には麺類程度の簡単メニューの食堂もあったが、生徒は全般的に弁当が多かったと思う。日直当番が寮の食堂まで取りに行った大きなヤカンを教卓に置くと持参のコップで皆が飲んでた。平日の授業は7時間が当たり前だった。夏冬の休暇は補習があり、盆や正月前後の実質一週間程度の休みなのに、春休みだけが二週間と最長で楽しかった。

平日は坂下（今は戸坂城山小学校）のグラウンドでは授業2・3時間目の休憩だけが20分あり、業間体操が行われ集会も開かれていた。ここで体育祭がおこなわれていた。当日の昼休みには紅白に分かれた両陣営から先輩たちの対抗劇が披露され、その場の雰囲気大いに盛り上げていたのが印象的だった。放課後のクラブ活動は当時流行していたアマチュア無線のアンテナが屋上に挙げられていた物理部に所属していた。文化祭の前は準備で大忙しで、このままでは無理かと思っていた出展作品も全部員が頑張り、当日には完成していたのが不思議なくらいだった。今は無くなったが、中学時代には1年恒例の臨海訓練があり、

当時は宿泊ではなく宇品から定期便の船で通った。泳ぎ疲れ果てた帰りの船室の床に皆が泥のように眠っていたのを今でも思い出す。その間の訓練には先輩たちの指導もあり、宮島での湾内を一周する遠泳に疲れ果てながらも完泳できたことが嬉しい思い出だ。また、修学旅行は鹿児島までの九州一周であったが、高校の時は大山への一泊旅行だけで一般的な高校の修学旅行がなくて、大学時代に友人と話す思い出話の話題がなくて少し寂しかった。高校では球技会時になぜか球技種目以外の剣道があり、クラス対抗トーナメントに参戦した。2・3年の頃の夏休みは午前中の補習が終わるとは冷房のない窓全開の教室に残り、隣室からバケツをかき集めて両足を冷やす者もいた、仲間の数人と空教室で自習をした。少し飽きてくると誰かが黒板の中程に数学の問題を黒板に書き出す。すると残りのメンバー2人が左右に分かれて、同時に解き出すのだ。答えは1つだが、解法は色々だ。一人は正攻法で、もう一人はベクトルを使った別解だった。皆お互いが大学を目指すよきライバルであった。

卒業後は東京の池袋周辺に下宿して大学へ通った。その教育学部で社会科（今は地歴と公民に分かれたが、）の中学一級・高校二級（大学院卒で一級だが）の教員免許を取るだけでなく、卒業に必要な単位をとる以外に、就職時の可能性を広げるため大学で受講できる他の資格を取ることに専念した。社会教育主事をはじめ、図書館司書・司書教諭・博物館学芸員や16mm映写技師の資格などを取った。そのため、受講科目が増えて、帰りが遅くなることもあった。規定の時間割上、どうしてもダブルブッキングで受講が必要な科目を前半は早退し、後半は遅刻で受講するという荒技で切り抜けたこともある。一般教養で「コンピュータ」を受講したが、当時はまだ束ねたパンチカードでのコンピュータソフトを使い電算室で流行りの万年カレンダーを作ったものだ。

サークルは美術部の陶芸班に所属した。油絵やデッサンは道具を揃えればできるが、陶芸には高価な窯が必要だ。当時、都内でクラブの窯があるのは数大学であった。そのため他大学からもサークルに入る女子学生もいた。関西から取り寄せた粘土をひたすらこねて（ストレスを発散し）数週間の乾燥後、絵付けして窯に入れ焼き上げれば、自分の力量を超えて神のみぞ知る世界で自然の力で焼きあがるのだ。結果は開けてみなければわからないのが魅力だった。皿や椀など作品作りに専念して大学祭に出品・販売もした（今でも東京のどこかに作品が埋もれているのかな？）。悩みを相談したり、喜びを共有した仲間との交流は、趣味の世界を広げるだけでなく、自分の精神的成長を促し、学生生活を有意義にさせるものだった。下宿生活はひたすら孤独との戦いである。食事・洗濯・風呂など下宿して初めて家族のありがたさを知ることになる。

大学卒業後は、縁あって本学園に就職することになった。生徒の頃に見慣れた建物は教育実習（先輩の先生によれば学園で最初の実習生だったらしいが、研究授業は多くの先生が見学されて緊張したのを覚えている）以来だった。その頃はまだ恩師の先生もまだ多い中で指導を受けながら、教科担当や担任など校務分掌に従い、職員会議で議論しながら様々な仕事を経験してきた。視聴覚関連の仕事が長く、放送部や映画研究部の顧問をしたが、一時は演劇同好会にも関わったが、部に昇格後に部員減で廃部になってしまった。生徒会の仕事も、体育祭や文化祭など学校行事を経て生徒達と一緒に過ごした懐かしい思い出だ。かつての生徒も次々卒業する内、アナウンサーや映画監督になった者もいる。もちろん教員として母校に帰ってきた同窓生もいる。私自身も同窓生教員として同窓会事務局のお手伝いをしたこともあるが、今は同期生に頼りて無沙汰しておりまた機会があればと思う。さて、在籍中には大学とは異なり、趣味の免許をいくつか取った。自動車免許は大学時代に就職用として取っていた。就職してからの通勤や出張時や職員同士のリフレッシュなどドライブに役立ったが、同僚の教員の影響もあり原付2輪を経て新たに取った中型自動2輪免許や（臨海訓練であれば便利かなと思い取った）小型船舶・（まだ、携帯などがない時代の）アマチュア無線の免許などは同僚仲間の教員達

との四国や九州に行く小旅行に使って便利であった。

高2時に、市内電車で偶然出会ったドイツ人技師に「平和公園はどこ？」と聞かれて、ギコチナイ英語で悪戦しながら観光案内をしたのがきっかけで、英会話にも興味がわき、在職中には数回程英国に訪れることができた。故角田先生や初鹿野先生・檜山先生などと短期研修の高1生十数名を連れてホームステイをしながら2・3週間を過ごした。英文法はブロークンでも必死に単語を喋れば、日常会話くらいは相手に気持ちは伝わるのだ。慣れない異国での生活の中で見上げた満月だけが日本と同じ風景で郷愁を感じたものだ。一方、社会科の教員などと共に中国各地を観光したのも懐かしい限りだ。教科書にある写真ではなく、本物を現地で確認しようというコンセプトで訪れた北京・上海から万里の長城や敦煌の莫高窟などは、数千年の歴史と共にある本物でやはり圧倒される迫力がある。途中機内や現地の店での意思疎通は日本語の他、英語も可能だし、漢字による筆談も一考である。

長年の内に職場の風景も様々に変化した。野球グラウンドの横に体育館が建設された後、よく記念撮影に使われていた事務室前の庭園が消えて（園内の池にいた多くの鯉はどこへ行ったのだろうか？）図書館の入った北棟が新築された。やがて創立50周年を前にした数年前には古い主な教室などの4棟の旧建物群は新たな芸術棟と共に次々と新築された。背後に残った寄宿舎も続いて建て替えられた。そして創立時からの面影が唯一残っていた建物の講堂（兼剣道場）も老朽化で新しい耐震基準に満たなくなり、現在建て替え工事中である。昔からの懐かしい風景は教室の窓から眺められる太田川と周辺の山々の緑のみである。建物の建て替えだけでなく、定年など教員の世代交代で職員室も少し若がえったように思う。これまでは黒板とチョークが基本の教育現場だが、視聴覚機器からパソコンの普及で少しづつ様変わりしている。英会話の教室に限らず、将来は各教科でデジタル教科書がでまわりタブレット使用の授業になるのだろうか。時々卒業生も訪れるが、彼らが通っていた時の学校風景も変わり、知っている教員も少なくなっているようだ。学校行事も色々変わった。戸坂市内で走ったマラソン大会も今はビックアーチ（現エディオンスタジアム）だし、昔の強行遠足の復活のような、城北魂を謳うしまなみ街道の夜間長時間歩行「スピリットウォーク」が中2の行事に組み込まれた。高2の修学旅行は北海道に加えて、南洋のサイパンもパスポートをとっての希望が可能になった。今は非常勤講師として週2回ほど学園に顔を出しているが、これからは御存命の恩師の方や生徒会やクラブに関わった同窓生などの活躍を年賀状等で確認している様な状況になるだろう。ふりかえれば城北の生徒・教員として過ごし、長い年月のうちに色々なことを経験したものだと思う今日この頃である。

学校関係役員

平成27年7月1日現在の理事、評議員は下記のとおりです。

副理事長	奥田 耕一（8回生）	
理事	上野 孝史（5回生）	中野 富博（6回生）
	高橋 宏明（11回生）	古田 裕三（13回生）
監事	岡田 英明（7回生）	
評議員	山村 剛（5回生）	上野 孝史（5回生）
	中野 富博（6回生）	奥田 耕一（8回生）
	戸田 拓夫（8回生）	高橋 宏明（11回生）
	中本 隆志（12回生）	古田 裕三（13回生）
	中川 耕治（13回生）	中本 俊之（15回生）
	佐藤 和順（19回生）	二宮 忠（19回生）
	山口 茂範（21回生）	山路 英男（27回生）

尚、以下の方は退任されました

平岡 健（22回生） 5月31日付け

新PTA会長挨拶

佐藤 和順



本年度よりPTA会長を務めさせていただきます。19回生の佐藤和順と申します。母校の発展のために微力ながら頑張りたいと思います。同窓会はもちろんPTA活動におきましても皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

PTA活動にかかわるようになって、母校を訪れる機会が多くなりました。保護者として参観日等に1・2回しか機会がない時には、私が通っていた当時とは異なる校舎や寮、雰囲気も何やらスマートに変わったように感じていました。しかし、PTA活動に参加し訪れる回数が増えると私たちの時代とあまり変わっていないなと感じることのほうが多くなりました。表現は難しいのですが、生徒たちは今風でありながらも中身はやはり城北生ということなのです。これが校風なのかとすることがあります。

その校風・雰囲気を作ってくださっているのは先生方です。私がお世話になった先生方もご在職ですし、何より同窓生の先生方がその源になっているのでしょう。「教育は人なり」同じ先生、その先生の教えを受け継いだ同窓生の先生から教える生徒たち。変わらないのは当たり前かもしれません。PTA/バザー等を含め同窓生の皆さまも母校へ是非、足を運んでみてください。皆さまは、どう感じるでしょうか？

体育館に新風

体育館ステージ裏の2階を改装して2015年1月、文化部の活動の場として、「Common Room」ができました。生徒会執行部をはじめとして、鉄道研究部、社会問題研究部、多文化マイノリティ研究部、地学部、写真部、囲碁将棋部。多くのクラブが広い部屋で活動しています。



1階は、倉庫を改装して、大きなフロアができました。主に卓球部の活動の場として使用されます。



広島商工会議所青年部
Young Entrepreneurs Group



「広島 YEG 健男児会」
本会は、広島商工会議所会員の45歳までの青年経営者で構成される青年部（広島YEG）の中で、広島城北中等学校OBの会です。平成27年度広島YEGのスローガンは、「団結心〜心・技・体 創け仲間と共に広島の未来へ」。「自己のスキルアップ」「仲間同士のネットワーク構築」を重点に、その想いを同じ志を持った素晴らしい仲間達と団結して活動を行います。一緒に頑張ってくださいの仲間を募集しております。

(株)広島マツダ 松田 哲也 (22回生)
(株)中和商会 村上 健一 (22回生)
ジブラルタ生命保険(株) 綾部 亨 (24回生)
(株)広島ゼネラル 奥達 太郎 (24回生)
錦建設(株) 迫谷 浩司 (24回生)
(株)越智製作所 越智 拓也 (25回生)
(株)和泉材木店 和泉真太郎 (26回生)
(有)新栄 大坂 隆志 (26回生)
ジャパンツウリスト(株) 櫛 雅之 (26回生)
共和電子(株) 高井 建治 (26回生)
(株)明豊開発 立川 雅己 (26回生)
エルビス会計事務所 中谷 有希 (26回生)
三泰産業(株) 福永 芳顕 (26回生)
ハリソン産業(株) 不破 正和 (26回生)

(株)誠晃 丸亀 慎爾 (26回生)
丸岡法律事務所 丸岡 道秀 (26回生)
(株)中冷 守矢 忠弘 (26回生)
大和屋酒舗 大山 晴彦 (27回生)
不二倉庫運輸(株) 梶間 弘識 (27回生)
鯉城総合法律事務所 谷井 智 (27回生)
三光産業(株) 調子 敬雄 (27回生)
(株)アビ自動車 新見 大輔 (27回生)
日本郵便(株) 中本 隆秀 (28回生)
那須法律事務所 那須 寛 (28回生)
大栄電業(株) 貫名 毅 (28回生)
(株)ザ・ヒロコー 小松 智彦 (29回生)
下岸建設(株) 下岸 宏靖 (29回生)
花岡矯正歯科クリニック 花岡 宏一 (29回生)

丸亀 慎爾 (26回生)
丸岡 道秀 (26回生)
守矢 忠弘 (26回生)
大山 晴彦 (27回生)
梶間 弘識 (27回生)
谷井 智 (27回生)
調子 敬雄 (27回生)
新見 大輔 (27回生)
中本 隆秀 (28回生)
那須 寛 (28回生)
貫名 毅 (28回生)
小松 智彦 (29回生)
下岸 宏靖 (29回生)
花岡 宏一 (29回生)

横谷法律特許事務所 ユーアイベルモニー(株)
(株)庄子食品
小川電気通信(株)
(株)ナカガワ
(株)久保田本店
広島ファイナンスプランニング(株)
ソニー生命保険(株)
さち総合法律事務所
小田億(株)
(株)明和広告社
(株)砂原組
宗教法人 不動院

林谷 浩二 (29回生)
上田 堅司 (30回生)
庄子 佳宏 (31回生)
小川 智久 (32回生)
川上陽一郎 (32回生)
久保田耕一 (32回生)
梶本 京 (33回生)
長榮陽一郎 (34回生)
野村 幸保 (35回生)
小田 裕之 (37回生)
川邊 利浩 (39回生)
田中大志朗 (39回生)
麻生 弘融 (41回生)
(現在41名)

- ◆ヒューマンウェルフェア広島専門学校
- ◆ヒューマンウェルフェア在宅クリニック
- ◆老人ホーム ヒューマン
- ◆ショートステイ アロハ己斐小の西
- ◆ソフトウェア、建設コンサル CSC

木曾 真理行
(1回生)

医療法人社団

おうち総合健診所くにき内科

院長

國木 弘道

(2回生)

〒730-0051 広島市中区大手町3丁目6-12
おうちビル4~6階
TEL 082-542-5810(健診所)

山村歯科医院

院長

山村 剛

(5回生)

〒732-0057 広島市東区二葉の里1丁目2番1号
コープ野村二葉の里1階
TEL 082-264-0118

◆◆◆ 僕たち 頑張っています！ ◆◆◆

<高 等 学 校>

【少林寺拳法部】

- 第35回広島県高等学校新人少林寺拳法大会（11月9日）
 ・男子団体演武の部 第1、2位
 ・男子規定組演武の部 第1、3位
 ・男子自由組演武の部 第1、3位
 第18回全国高等学校少林寺拳法選抜大会（3月22日）
 ・男子規定単独演武の部 第13位
 第68回広島県高等学校総合体育大会（6月7日）
 ・男子組演武の部 第1、3、4、5位
 ・男子単独演武の部 第1、3位
 ・男子団体演武の部 第1、2位
 第25回中国高等学校少林寺拳法選手権大会（6月20日）
 ・男子団体演武の部 第1、4位
 ・男子組演武の部 第1、6位
 ・男子単独演武の部 第5、6位

【バドミントン部】

- 第68回広島県高等学校総合体育大会（6月7、13日）
 ・男子団体 第2位
 ・男子ダブルス 第3、5位
 ・男子シングルス 第2位

【テニス部】

- 第67回広島県高等学校テニス新人大会（10月26日）
 ・男子シングルス ベスト16
 ・男子ダブルス ベスト8
 ・男子団体戦 第4位
 第55回広島県高等学校テニス選手権大会（1月31日）
 ・男子ダブルス 第3位
 第68回広島県高等学校総合体育大会（5月30日）
 ・男子ダブルス 第3位
 ・男子団体 第3位
 ・男子シングルス 第5位・ベスト16

【自転車競技部】

- 平成26年度広島県高等学校新人自転車競技大会（10月26日、11月2日）
 ・トラック総合 第2位
 ・ロード総合 第1位
 ・学校対抗 第2位
 平成27年度広島県高等学校自転車競技選手権大会（4月12日）
 ・学校対抗 第2位
 第68回広島県高等学校総合体育大会（5月24、30、31日）
 ・学校対抗 第2位
 平成27年度中国地域高等学校対抗自転車道路競走大会（6月7日）
 ・学校対抗 第5位
 第47回中国地域高等学校対抗自転車競技選手権大会（6月13、14日）
 ・ポイントレース 第8位

- ・ケイリン 第4位
 ・学校対抗 第7位

【剣道部】

- 広島地区高等学校新人剣道大会（10月11日）
 ・男子団体 第5位
 広島県高等学校新人剣道大会剣道形（11月8日）
 ・男子剣道形 第3位
 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選大会（5月9日）
 ・男子個人 ベスト32

【ハンドボール部】

- 平成26年度広島地区高等学校ハンドボール夏季大会（9月7日）
 ・ハンドボール男子 第3位
 平成26年度広島地区高等学校ハンドボール秋季大会（10月26日）
 ・ハンドボール男子 第2位
 平成27年度広島地区高等学校春期ハンドボール大会（4月19日）
 ・男子 第3位

【サッカー部】

- 2014年度広島県高等学校サッカー新人大会（1月24日）
 ・ベスト16

【アメリカンフットボール部】

- 第45回関西高等学校アメリカンフットボール選手権大会広島県予選（5月5日）
 ・第1位
 第45回関西高等学校アメリカンフットボール選手権大会出場（6月6日）

【バレーボール部】

- 平成26年度広島県高等学校バレーボール新人選手権大会（1月24日）
 ・第4位
 第23回中国高等学校新人バレーボール大会（2月14日）
 ・第7位
 第67回中国高等学校バレーボール選手権大会（4月19日）
 ・広島県大会 第4位
 第67回中国高等学校バレーボール選手権大会（5月9日）
 ・ベスト16
 第68回広島県高等学校総合体育大会（6月13日）
 ・バレー種目 第4位

【写真部】

- 第18回広島県高等学校写真技術大会（8月20日）
 ・佳作
 ・特別賞
 2014年度第7回広島県高等学校写真新人大会（2月20日）
 ・3席
 ・4席

<中 学 校>

【陸上部】

- 広島市中学総体（8月31日）
 ・砲丸投げ 第8位
 ・走り高跳び 第6位
 広島市中学校陸上競技選手権大会（6月14日）
 ・1年男子100m 第2位

【少林寺拳法部】

- 第1回広島県中学校少林寺拳法大会（6月7日）
 ・男子組演武の部 第3、6位
 ・男子単独演武の部 第3位

【テニス部】

- 平成26年度広島市中学校新人テニス大会（11月16日）
 ・個人戦シングルス ベスト8
 平成27年度広島市中学校テニス選手権大会（5月30日）
 ・団体戦 第3位
 第42回全国中学生テニス選手権大会広島県予選（5月6日）
 ・個人戦ダブルス ベスト16

【サッカー部】

- 第46回広島県中学校サッカー選手権大会（7月12日）
 ・ベスト16

【バスケットボール部】

- 第32回全関西中学生大会広島県予選出場（12月7日）
 第45回広島市中学校バスケットボール選手権大会（6月6日）
 ・ベスト8

【写真部】

- 第18回広島県高等学校写真技術大会（8月20日）
 ・2席

【水泳】

- 平成27年度広島市中学校水泳競技選手権大会（6月6、7日）
 ・男子200mバタフライ 第1位
 ・男子100m背泳ぎ 第4位
 ・男子50m自由形 第5位
 ・男子100mバタフライ 第7位



新和金属株式会社

相 談 役
 新 谷 哲 章
 （6回生）

本社・府中工場 〒735-0029 広島県安芸郡府中町茂陰1丁目8-7
 TEL (082) 282-5537 FAX (082) 285-5373
 高屋工場 〒739-2117 広島県東広島市高屋台1丁目8-23
 TEL (082) 434-8787 FAX (082) 420-4077
 e-mail: ts0829@msinwa.co.jp

相益商事株式会社

宅地建物取引業
 広島県知事免許(12)第2282号

代表取締役 太刀掛 英 樹（7回生）
 公認取引主任者

事務所 呉市中央5丁目12番24号
 TEL (0823) 22-3560・22-6420
 FAX (0823) 22-0948
 IP 電話 050-3536-2863
 携帯電話 090-3370-3132
 E-mail: soueki@forest.ocn.ne.jp

8回生 一同

教育実習生より



佛教大学 教育学部 教育学科 数学科専攻

児島 和弥 (44回生)

私は現在佛教大学に通っていますが、その前には他の大学に通っていました。その大学在学中に教員になりたいと思い、卒業後に佛教大学に編入し、一から教師を目指し始めました。そのため、少し遅れて母校に帰ってくることになりました。

この3週間では授業やHRをさせていただきましたが、ただ単に説明したり内容を伝えたりするだけでなく、どのように伝えるのか、なぜこの説明になるのかを考える必要があり、教員の大変さ、奥深さを実感しました。そして教育現場でしか得ることのできない、多くのことを学ばせていただきました。ここでの経験を教員になった際に活かしていきたいと思います。

最後になりますが、この場を借りて指導教員の中本先生をはじめ、お世話になったすべての先生方に感謝の言葉を伝えようと思います。本当にありがとうございました。

福岡教育大学・教育学部・初等教育教員養成課程（社会科選修）

池田 雄基 (46回生)

「教師になる」という夢を持って大学に進学し、母校である広島城北学園に教育実習生として戻ってくることができました。久しぶりの城北は、中学・高校生の時に感じた過ごしやすい環境が変わらないまま続いていました。在学中に迷惑をかけた先生方からも「よく戻ってきてくれたね。」など、声をかけていただき、大変うれしく思いました。

2週間という短い期間でしたが、憧れの日本史教師になることができ、満足のいく授業はできなかったものの、今後、この経験を活かしていきたいと感じました。

最後になりましたが、教育実習を受け入れてくださった広島城北学園や、厳しく指導をしてくださった指導教員の羽根先生をはじめとする先生方に感謝しています。本当に、ありがとうございました。

青山学院大学 教育人間科学部 教育学科 4年

氏川 広大 (46回生)

この度広島城北学園で教育実習を終えて、一番感じたことは「授業作りの引き出し」の少なさでした。一コマの授業を生徒にとってよりよいものにするためには、自分がやろうとしている授業だけ考えていたのでは生徒を引きつけることができないなど痛感しました。特に今の城北は習熟度に分かれている関係で生徒の勉強へのモチベーションがクラスによって大きく違います。そのような状況の中で、いかにそれぞれの生徒が英語に興味をもってくれるか、いかに英語をやろうとしてくれるか、は教師の技量にかかってくると思います。生徒の多様な感性、教育的ニーズに応えることができるように、一つの教授法がうまくいかなかったら、臨機応変に教え方を変えていく柔軟さが僕には全く足りていないなと反省しました。これから教員を目

龍
藤井酒造株式会社
広島県竹原市本町3-4-14
代表取締役社長 藤井善文 (8回生)
製造部長 杜氏 藤井雅夫 (17回生)
製品部長 藤井達夫 (17回生)

山陽鍍金工業株式会社
代表取締役社長
河 中 清
(10回生)
〒736-0082
広島市安芸区船越南4丁目14番17号
TEL 082-823-4258
FAX 082-823-4969
URL <http://www.sanyo-mk.co.jp>
E-mail k.kawanaka@sanyo-mk.co.jp

株式会社 綜企画設計
広島支店
執行役員 広島支店長
青 木 太 (12回生)
FUTOSHI AOKI
広島支店 〒732-0827 広島市南区福南町2番14号和光福南町ビル3F
TEL : (082) 568-8033
FAX : (082) 568-8055
携帯 : 070-5309-8730
E-mail : f-aoki@soukikaku.co.jp

ー不動産コンサル・売買・仲介ー
有限会社 ADAGIO
(ア ダー ジョ)
代表取締役 **田 中 修**
(12回生)
〒730-0813
広島市中区住吉町16番20号広発ビル4F
TEL 082-543-6524 FAX 082-543-6525
E-mail adagio11@nifty.com URL <http://adagio11.com>

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟
祝弔生花・花輪・寝台車・ご葬儀
創業昭和六年
株式会社 玉 屋
兄玉 賢司 (13回生)
〒732-0814 ■本社／広島市南区段原南1丁目20-11
TEL (082) 261-4949
URL <http://www.tamaya4949.jp>
葬儀・法要会場
・光徳会館 (南区皆実町)
・教広寺会館 (西区古田台)
・市営斎場 広島市西風館 (安佐南区伴)
24時間・年中無休
・松瀬山 (安佐北区落合)
・やすらぎの社 (安芸区矢野)

ショージ、ブッサン、**カルティバイト**
日本を代表する商社にしたい!
株式会社 カルティバイト
代表取締役 **高橋 正** (14回生)
info@jp-cultivate.com

指していく自分にとってこの三週間の経験が必ず生きてくると信じています。ご指導いただいた、高原先生をはじめ受け入れてくださった母校に感謝しつつこれからの人生を歩んでいきたいです。

福岡大学 人文学部 教育・臨床心理学科

遠藤 航 (46回生)

今回3週間、母校であるこの広島城北学園で教育実習をさせていただきました。3週間という期間は想像していたよりも、あっという間に過ぎてしまいました。この実習において、教えることを伝える難しさや、生徒との接し方、指導の仕方、教師の仕事の幅広さや大変さなど、大学では学ぶことができない多くのことを学ばせていただきました。そして、お世話になった城北の先生方の授業を、今までは生徒の立場から受けていたが、今度は教師の立場から観察させていただき、改めて先生方の授業の上手さを実感し、目標とさせていただきました。今回の経験を通して教師になりたいという気持ちがより一層僕の中で深まりました。

最後にはなりましたが、指導教諭の亀田先生をはじめ、支えてくださったすべての先生方に大変感謝しております。3週間本当にお世話になりました。

東京理科大学 理学部 化学科

三井 秀太 (46回生)

母校で行われた3週間の教育実習、最初は長く感じていましたが、終わってみれば非常に短いように思います。私はこの教育実習をとらえて、生徒とコミュニケーションをとる難しさや教える大変さを実感しました。特に授業を行う上で感じたのは、生徒に何かを伝える際の「動機づけ」が難しいと思いました。これは何のために覚えるのか、何に役立つのかということを考え、生徒に伝えるのはとても大変でした。自分が悩んでいる時に、たくさんの方のアドバイスをいただき、人に伝えることの奥深さを知りました。さらにさまざまな教員の方の授業を参観させていただき、とても感謝しています。この3週間で、いろいろなことを体験し、多くのことを学びました。将来、この経験を生かして、生徒の成長のために苦勞を惜しまない先生を目指します。

最後になりましたが担当教諭の森河先生、桑本先生をはじめ各先生方には大変お世話になりました。実習生として私を迎えてくれた城北に感謝します。ありがとうございました。

法政大学 国際文化学部 国際文化学科 (表象文化コース)

中田 蒼 (47回生)

「本当にあっという間だったな…」

最初は長く感じた3週間でしたが、実習最終日を迎えた今日、思わずこの言葉が口から漏れてきました。

「生徒」として通っていた母校に今度は「教師の卵」として戻ってくることができ、嬉しさと同時に不思議な気持ちにもなりました。

長いようで短い教育実習の期間は、試行錯誤の毎日でした。教材研究を毎日夜遅くまで行い、それを授業で試し、修正する。その繰り返される課程の中で、改めて人に何かを教えることの難しさや、広島城北学園の先生方の偉大さを感じました。今回の実習で数回授業を担当しましたが、自信を持って成功したと言えるものではありませんでした。しかし、一つ一つの授業に対し、真摯に取り組んだことは今後の人生にきっと生きると思えています。

最後になりますが、担当教諭の黒瀬真造先生をはじめ、お世話になった全ての先生方に大変感謝しております。ありがとうございました。

愛媛大学 理学部 化学科 化学コース

山野 友輝 (47回生)

三週間の実習を通して、学校現場でしか経験することのないたくさんの方のことを学ばせて頂くことができました。教材研究だけでなく、多くの先生方の授業を勉強させて頂いたり、HRや放課後の掃除、運動会の練習に携わるなど毎日が充実していました。特に、限られた時間の中で50分の授業の準備を行うこと、それを実践することの難しさを実感しました。また、授業に対する生徒の真剣なまなざしや分かったときの笑顔を見ていると、もっと分かりやすい授業をして生徒の笑顔を手に入れたいと思えました。今回の実習を活かして、「身のまわりにあるものを教材として活かし、生徒に感動を与えることのできる教師」を目指してこれからも精進してまいりたいと思います。

最後になりますが、担当教諭の飯盛先生をはじめ、お世話になったすべての先生方に大変感謝しております。ありがとうございました。

ソリューションサービスを提供します。

confidence technology
山部印刷株式会社

〒734-0013 広島市南区出島2丁目13番1号
TEL (082) 251-1311 FAX (082) 251-3771
E-mail: info@yamabe-p.co.jp
ホームページアドレス: www.yamabe-p.co.jp

山部 智朗 (14回生)
山部 雄亮 (44回生)

書籍・年史・パンフレット・カタログ等の企画・制作・印刷、
マルチメディア関連の企画・制作



人へもっとアプローチ。

Nakamotohonten

代表取締役

中本 俊之 (15回生)

株式会社中本本店

〒730-0004 広島市中区東白島町13-15
TEL 082-221-9181 (代) FAX 082-227-5129
http://www.nakamotohonten.co.jp



スズキ広島中央

代表取締役 下向 時弘 (16回生)
Tokihiro Shimomukai

株式会社 カーソゴ

〒732-0804 広島市南区西蟹屋4丁目8-7
TEL (082) 263-8111 FAX (082) 263-8113
URL http://www.carsogo.jp
e-mail info@carsogo.jp

学校法人 八正学園

めばえ幼稚園

西部めばえ幼稚園

ハイロスハイマ幼稚園

代表 〒720-0067 福山市西町3丁目26-6 ☎084-921-3460



佐藤 和順 (19回生)





1963年に建てられて以降、入学式や卒業式、剣道や音楽の授業、バスケットボール、卓球、剣道などの部活動、生徒の生活の場であり、思い出のたくさんつまった講堂が、4月末で取り壊しとなりました。

多彩なアミューズで楽しみたい！

LIQUID TAVERN
Darts Entertainment Cafe

中区新天地 6-10 本州会館 3 階
TEL/FAX: 082-249-1901

営業時間
19:00~翌3:00 日 2:00 2:30
金・土・祝日 19:00~翌5:00 日 4:00 4:30

18回生 一橋 斉明

カーブ、サンフレを応援したい！

60席 SPOURDE
Hiroshima Pro Sports Backing Bar

営業時間 [年中無休]
●日~木・祝日 / 6:00pm~翌3:00am
●金・土・祝前日 / 6:00pm~翌5:00am

●チャージ 315円 ●ドリンク 525円 ●フード 315円~
●60席 ●150インチ プロジェクター
●エア・ホッケー ●ダーツ3台

Call.082-249-4010
広島市中区美月町7-2 石川ビル2F

18回生 一橋 斉明

医療法人 Dentiste-innov
ナタリーデンタルクリニック
ナタリー歯科 smiles

院長 金田 竜典 (18回生)

廿日市市阿品3丁目1-1
フジグランナタリー1F

TEL・FAX (0829) 20-3363
フリーダイヤル 0120-930-147
緊急時連絡 090-1182-7841
(平日 9:00~22:00 土日 9:00~18:00)

●冠婚葬祭●

時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
午後2:30~7:30	○	○	○	○	○	○	○

※火・祝日は休診となります。

E-mail: natalie_dental@ybb.ne.jp HP: <http://www.natalie-dental.com/>

信末特許事務所

弁理士
信末 孝之
(20回生)

〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル4F
TEL (082) 502-6151
FAX (082) 502-6157

LUMIÈRE
BAR À VIN

ワインバー リュミエール
高木 晋二郎 (21回生)

〒730-0027
広島市中区薬研堀3-16 伊藤ビル1F
TEL/FAX 082-246-7690
MOBILE 090-9501-0878
E-mail: b.1968.03.03@docomo.ne.jp

社団法人 全国宅地建物取引業協会会員
社団法人 広島県宅地建物取引業協会会員
広島県知事免許(4)8385号

有限会社 **峰エステート**

代表取締役
谷 峰 隆 宏 (25回生)
TANIMINE TAKAHIRO

〒738-0026 広島県廿日市市上平良98番地
(西広島バイパス逢谷交差点入口)
TEL (0829) 38-5000(代)
FAX (0829) 38-2100
携帯 090-3377-4824

ALL NEW Mazda ROADSTER

株式会社 広島マツダ

代表取締役社長 **松田 哲也** (22回生)

法人営業部販売 Gr 部長 村瀬 康之 (11回生) 経営管理 Gr 部長 木山 忠 (21回生)
西条店 店長 河野 宏司 (14回生) 庚午店 販売 Gr 係長 中村 誠 (39回生)
中古車販売 Gr 課長 竹井 政一 (15回生) 中広店 販売 Gr 谷 一樹 (43回生)

【大州本店】広島市南区大州四丁目 10 番 11 号 / TEL: (082) 286-2180
【宇品本店】広島市南区宇品東五丁目 3 番 67 号 / TEL: (082) 251-7171
【HP】 <http://www.hiromaz.co.jp/>

平成27年度大学入試合格実績（抜粋）

平成27年4月9日現在

大	学	H27(現)	H26(現)	H25(現)
北海道大		()	4 ()	1 (1)
東北大		()	()	1 ()
北沢大		()	1 ()	1 (1)
筑波大		1 (1)	1 ()	()
東京大		1 (1)	1 ()	()
東京信大		()	1 ()	()
東京学芸大		()	()	1 (1)
東京理大		1 ()	2 (1)	1 (1)
富山県立大		()	1 (1)	()
信州大		1 (1)	2 (1)	()
静岡大		1 (1)	()	()
名古屋大		()	()	1 (1)
滋賀大		()	1 ()	()
京都大		()	()	1 (1)
大阪大		1 ()	1 ()	5 (2)
大阪教育大		()	2 (1)	()
神戸大		()	2 ()	3 (1)
奈良教育大		()	1 (1)	()
鳥取大		1 (1)	3 (1)	1 (1)
島根大		1 (1)	5 (4)	5 (1)
岡山県立大		1 (1)	()	2 (1)
広島大		8 (5)	12 (5)	21 (10)
山口大		9 (5)	12 (6)	10 (5)
徳島大		1 ()	1 (1)	()
愛媛大		7 (3)	8 (3)	6 (3)
香川大		1 (1)	1 ()	2 (1)
九州大		3 (2)	3 (1)	4 (1)
九州工大		()	1 (1)	()
佐賀大		1 ()	()	()
長崎大		2 (1)	()	()
大分大		()	()	1 (1)
鹿児島大		3 (1)	()	()
琉球大		()	()	1 ()
国立大計		44 (25)	66 (27)	68 (33)
防衛大学校		()	2 (1)	3 (1)
防衛医科大学校		1 ()	()	()

大	学	H27(現)	H26(現)	H25(現)
創価大		1 (1)	()	()
国際教養大		()	()	1 (1)
名古屋大		1 ()	()	()
京都府立大		()	1 ()	()
神戸市外国語大		1 ()	()	1 (1)
兵庫県立大		()	1 (1)	2 (2)
鳥取県立大		()	()	1 ()
島根県立大		2 (2)	1 (1)	()
岡山県立大		1 ()	()	1 (1)
福山市立大		1 ()	()	1 (1)
尾道市立大		1 ()	()	()
県立広島大		2 (1)	1 (1)	1 (1)
広島市立大		4 (4)	1 (1)	5 (3)
北九州市立大		1 (1)	()	2 ()
九州歯科大		()	1 ()	1 ()
公立大計		15 (9)	6 (4)	16 (10)

大	学	H27(現)	H26(現)	H25(現)
慶応大		5 (3)	5 (1)	1 ()
早稲田大		16 (15)	9 (2)	6 (4)
上智大		1 (1)	2 (2)	1 ()
東京理大		13 (5)	10 (2)	8 (3)
早慶上理計		35 (24)	26 (7)	16 (7)

同	志	社	大	13 (8)	15 (3)	21 (15)
関西学院大				17 (11)	25 (8)	23 (15)
立命館大				34 (9)	37 (14)	31 (14)
関西大				15 (5)	16 (7)	24 (7)
関関同立計				79 (33)	93 (32)	99 (51)

京 都 産 業 大	7 (7)	13 (5)	23 (8)
近 畿 大	42 (12)	58 (25)	25 (10)
甲 南 大	5 (1)	0 (0)	5 (4)
龍 谷 大	11 (3)	19 (9)	11 (2)
産 近 甲 龍 計	65 (23)	90 (39)	64 (24)

明	治	大	25 (20)	18 (5)	13 (11)
青山学院大			8 (5)	5 (1)	7 (5)
中央大			5 (4)	4 (2)	2 (1)
法政大			8 (2)	4 (2)	7 (6)
MARCH計			49 (33)	42 (13)	43 (28)

日	本	大	13 (13)	12 (4)	22 (14)
東洋大			1 (0)	1 (0)	7 (4)
駒澤大			2 (2)	5 (3)	2 (1)
専修大			6 (5)	3 (1)	10 (9)
日東駒専計			22 (20)	21 (8)	41 (28)

広島修道大	60(29)	76(73)	51(46)
広島工大	31(27)	22(13)	35(28)

医学部医学科	H27(現)	進学H26(現)	進学H25(現)	進学
東北大	()	()	1 ()	1 ()
鳥取大	()	()	1 ()	1 ()
島根大	()	()	2 (1)	2 ()
広島大	()	()	2 ()	2 ()
山口大	1 ()	1 ()	2 ()	2 ()
徳島大	1 ()	1 ()	()	()
愛媛大	()	()	1 ()	1 ()
香川大	1 ()	1 ()	1 (1)	1 ()
北九州大	1 (1)	1 ()	()	()
聖マリアンナ大	()	()	1 ()	1 ()
金沢大	1 ()	()	()	1 ()
愛知大	1 ()	1 ()	1 ()	1 ()
藤田保健衛生大	1 ()	1 ()	1 ()	1 ()
近畿大	1 ()	1 ()	2 ()	1 ()
兵庫大	()	()	1 ()	()
川崎大	()	()	3 (1)	2 ()
久留米大	1 ()	()	2 ()	1 ()
福岡大	1 ()	1 ()	1 ()	1 ()
医学部医学科計	10 (1)	6	19 (3)	13

歯学部歯学科	H27(現)	進学H26(現)	進学H25(現)	進学
広島大	()	2 ()	2 ()	1 ()
九州歯科大	()	1 ()	1 ()	1 ()
奥羽大	1 ()	1 ()	()	()
昭和医大	1 ()	()	()	()
東京歯大	1 ()	1 ()	()	()
日本歯科大	1 (1)	1 ()	()	()
大阪歯大	2 ()	()	()	()
松本歯大	1 ()	1 ()	()	()
愛知学院大	()	()	8 (1)	5 ()
福岡歯大	1 ()	1 ()	1 ()	1 ()
歯学部歯学科計	8 (1)	5	12 (1)	9

薬学部薬学科	H27(現)	進学H26(現)	進学H25(現)	進学
広島大	()	()	1 ()	1 ()
長崎大	1 (1)	1 ()	()	()
名古屋大	1 ()	1 ()	()	()
慶応大	1 ()	()	()	()
立命館大	1 ()	()	()	()
京都薬科大	2 (1)	1 ()	()	()
薬学部薬学科計	6 (2)	3	1 ()	1 ()

「共に満足、共に幸せ」を経営理念に車を通して、お客様に安全と快適さを提供します。



NEOS グループ

二村自動車株式会社・広島クライスラー株式会社・株式会社向井モータース・株式会社東洋自動車

国産・輸入車の新車・中古車の購入・修理に関することは全て対応出来ます。お気軽に何でもご相談下さい。

二村 一 弘 (24回生)

〒731-0143 広島市安佐南区長楽寺 2-6-18
 TEL 082-878-8300 FAX 082-870-6900
 携帯 090-8711-3139
 Email k-nimura@neos-group.co.jp
 URL http://www.neos-group.co.jp/
 http://www.hiroshima-chrysler.co.jp/

二村 修 司 (26回生)

〒731-5141 広島市佐伯区千同 2-1-9
 TEL 082-923-7000 FAX 082-922-3126
 携帯 090-7775-7313
 Email s-nimura@neos-group.co.jp
 URL http://www.neos-group.co.jp/
 http://www.hiroshima-chrysler.co.jp/

水入クリニック

院長 水入 寛純
 医学博士 (25回生)

〒732-0062 広島県広島市東区牛田早稲田1丁目23-8
 TEL : 082-962-0216
 FAX : 082-962-0587
 http://www.mizuri-clinic.com



旅立ち

ジャパンツェリスト株式会社

広島県知事登録第2-137号

落語家 善亭ぶしこと

代表取締役 櫛 雅之 (26回生)

☎(082)292-0005(代)

〒733-0032 広島市西区観音町13-10
 FAX (082) 293-9205
 japan-t@ac.auone-net.jp

広島県日華親善協会

事務局長

山 木 茂
 (33回生)

事務局

〒733-0821 広島県広島市西区庚午北二丁目1-4-301
 TEL (082) 271-6611 FAX (082) 271-2803
 E-mail nikka-shinzen.hi@abelia.ocn.ne.jp

住所変更手続きのお願い

住所・電話番号など変更のあった方は、変更手続きをお願いします。
 変更手続きは、広島城北学園の同窓会ホームページの「登録情報の変更」フォーム、または「dousoukai@hiroshimajohoku.ed.jp」へご連絡ください。

電話等でも結構です。

広島城北学園 代表082-229-0111
 同窓会事務局宛

■コワーキングスペース ShakeHands
 広島市中区紙屋町にあるコワーキングスペース。
 オフィス代わりや作業スペースに。
 電源・Wi-Fi・フリードリンクあり。

■ソーシャルスペース misocia
 広島市中区袋町にあるシェアスペース。
 勉強会やセミナー、ワークショップなどに。
 電源、Wi-Fi、プロジェクター(有料)あり。

スリーシーオー

株式会社 3CO 市川 育夢(38回生)

〒730-0031 広島市中区紙屋町1-4-5 3F
 TEL:082-246-1340/FAX:082-246-1350



弁護士法人

坂下法律事務所

SAKASHITA LAW OFFICE

弁護士 小田 憲太郎 (38回生)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀8番8号(第1ウエノヤビル2階)
 TEL : 082(223)2303 FAX : 082(223)2439

クラブだより

アメリカンフットボール部 悲願の関西大会出場 顧問 寺井 靖志



広島県内にアメリカンフットボール部は二つしか存在しない。よって県大会は、1回戦が決勝戦。一度勝てば関西大会出場が決まる。しかし近年、本校は唯一のライバル崇徳に勝ったことがない。部員の減少で、試合そのものが成り立たなかったことすらある。

しかし今年は違う。総勢36名の部員数は崇徳を超えた。そしてもう一つ、2月の関西遠征で骨折し、最後の県大会に出場できない3年生、井上の存在だ。ならば井上を関西大会に連れて行こう。真田主将を中心に結束した部員たちは、強い思いを胸に練習に励んだ。

5月5日、広島広域公園第2球技場。12-0。彼らは10年ぶりの勝利を手にしたのだった。

祝福と激励の気持ちを込めて連絡してきてくれた人があった。大阪高槻高校アメフト部顧問の杉原先生である。杉原先生は城北アメフト部OBなのだ。そして高槻高校は関西大会優勝候補筆頭のチームであり、関西大会1回戦の対戦相手だ。運命的な巡り合わせである。

数日後、部員たちは杉原先生が送ってくださった大阪府大会決勝のビデオを見た。高槻の相手はどう見ても城北より強いにもかかわらず、42-14で圧勝。部員たちには衝撃的であったにちがいない。しかし彼らの表情に怯んだようすはなかった。どうすればあの高槻を攻略できるのか。練習内容の練り上げが始まった。

6月6日、大阪エキスポフレッシュフィールド。最も充実した1か月を乗り越えた部員たちは全力で挑んだが、現実の高槻はビデオよりも遥かに強く、0-94と大敗した。だが4人の3年生たちにはやり切った爽快感が、下級生たちには次の大会に向けての闘志がみなぎっていた。



広島広域公園やエキスポフレッシュフィールドまで応援に駆けつけてくださった同窓生の皆様、ありがとうございました。これからも応援をよろしくお願いいたします。

バレーボール部 県総体 3年ぶりのベスト4 顧問 宮中 祥行 (38回生)

県総体準々決勝・安古市高校。25点目が城北に入り、ガッツポーズをして喜び合う生徒たち。経験も体格も練習環境も決して恵まれているとは言えない選手たちが、県総体では3年ぶりにベスト4進出を決めた。



今年の高3は上級生の人数が少なかったこともあり、高1の時からチームの主力として試合に出場していたが、昨年まではなかなか結果を出すことができなかった。

『勝たせてあげられなかった先輩のためにも頑張ろう!』『全国大会に出場しよう!』そういう思いで新チームはスタートした。昨年まではどこか甘えのあった生徒たちの意識も変わり、短い時間ながらも練習を今まで以上に頑張った。その甲斐あって、新人戦・中国選手権では県のベスト4に残ることができ、中国新人大会(3年ぶり)では7位入賞、中国選手権大会(5年ぶり)ではベスト16という結果を残した。

そして、県シードも獲得し、第4シードとして最後の大会である県総体に臨む。

チームにとっては初戦となる2回戦・呉三津田高校。昨年までは緊張からか、力の差がある相手にも出だして躓くことが多かった。しかし、今年はその姿はどこにもない。コートで躍動し、実力をいかんなく発揮する生徒たち。2-0のストレート勝ちで初戦を突破する。続く3回戦・廿日市高校も、2-0のストレート勝ち。



準々決勝・安古市高校。前回の中国選手権では、フルセットの末、苦しみながらも勝利した相性の良くない相手である。生徒たちにも多少の緊張は見られ、2セットとも序盤は取って取られての試合展開だったが…。中盤以降、練習してきたブロックで相手の攻撃を封じ込め、コンビバレーで得点を重ねていく。終わってみれば20点も取られない完勝で、3年ぶりの県総体ベスト4。

準決勝・神辺旭高校では、力を全く発揮することができず完敗し、目標としていた全国大会出場には手が届かなかった。しかし、多くの保護者やOBの大声援の中で試合ができたことは生徒にとって一生の思い出になり、今後の糧になっただろう。

これからも、バレー部のモットーである『感激も思い出もない一生を送るより、苦しくても自分の人生が、努力と感激に満ちた、意義ある日々であったことを、誇らしく思えるような毎日を送れ』を合言葉に、悲願達成できるよう、日々精進していききたいと思います。応援よろしくお願いいたします。



本校の平成28年度入学試験の日程が決まりました。

◎中学校入試 1月25日(月) ◎高等学校(JO【推薦】)入試 2月3日(水)
(ME【一般】)入試 2月18日(木)

第1回高等学校入試説明会	日時: 9月12日(土) 10:00~12:00	場所: 本校
第1回中学校入試説明会	日時: 10月3日(土) 10:00~12:00	場所: 本校
第2回高等学校入試説明会	日時: 10月17日(土) 10:00~12:00	場所: 本校
第2回中学校入試説明会	日時: 11月3日(火・祝) 10:00~11:30	場所: 広島YMCA国際文化ホール

問い合わせ先 広島城北中・高等学校 入試広報部

TEL: 082-229-0111 E-mail: bosyu@hiroshimajohoku.ed.jp